

2021年3月期第3四半期

決算説明会

2021年1月28日

SBテクノロジー株式会社

証券コード 4726

1. 業績概況	P. 2
2. 中期計画の進捗	P. 12
3. 各ソリューションの概況	P. 25
4. 数値データ	P. 30
5. 会社情報	P. 39
6. 事業概要	P. 48

業績概況

SB Technology

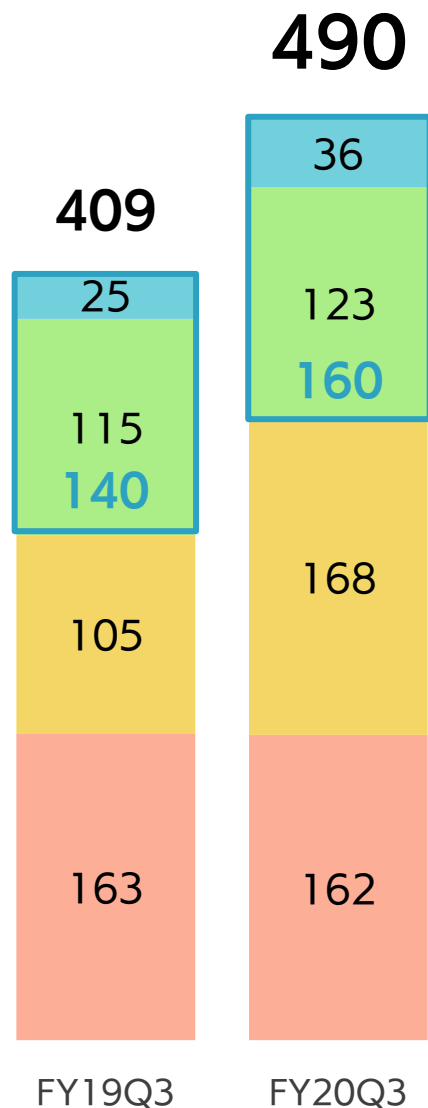
- ソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件や新規連結子会社が増収を牽引
- 社員増に関連する人件費や先行投資によりコストが増加
- 法人領域の受注・検収の遅延、一部の子会社事業が軟調であったものの営業増益

(百万円)	(利益率)	FY20Q3	FY19Q3	増減額	増減率
売上高	過去最高	17,197	14,074	+3,123	+22.2%
営業利益	過去最高	876 (5.1%)	813 (5.8%)	+62 (▲0.7pt)	+7.7%
経常利益	過去最高	884 (5.1%)	820 (5.8%)	+64 (▲0.7pt)	+7.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	過去最高	586 (3.4%)	526 (3.7%)	+59 (▲0.3pt)	+11.4%

- 各指標において過去最高の数値を達成
- 期初の業績予想に対して順調な進捗

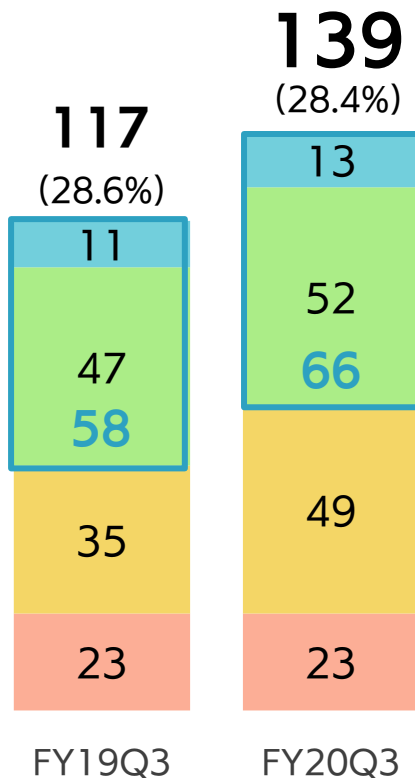
〔百万円〕	(利益率)	FY20Q3	FY19Q3	増減額	増減率	業績予想	進捗率
売上高		49,062	40,916	+8,146	+19.9%	62,000	79.1%
営業利益		2,473 (5.0%)	2,154 (5.3%)	+318 (▲0.3pt)	+14.8%	3,600 (5.8%)	68.7%
経常利益		2,461 (5.0%)	2,162 (5.3%)	+298 (▲0.3pt)	+13.8%	3,600 (5.8%)	68.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益		1,479 (3.0%)	1,326 (3.2%)	+152 (▲0.2pt)	+11.5%	2,100 (3.4%)	70.4%

売上高



限界利益

〔億円〕
(利益率)



- 企業のDX投資は引き続き堅調でBITが昨対比約1.5倍
- TS が期初売上計画に対して上振れで推移

ビジネスIT (BIT) : 増収増益

- ソフトバンクの事業部門向けクラウド開発等が拡大
- 農水省の電子申請基盤、厚労省の日本版O-NET運用などで増収

コーポレートIT (CIT) : 増収増益

- 前期比でSBグループ向け大型システム開発が縮小したものの、ゼロトラストセキュリティ構築・公共運用案件の伸長により増収

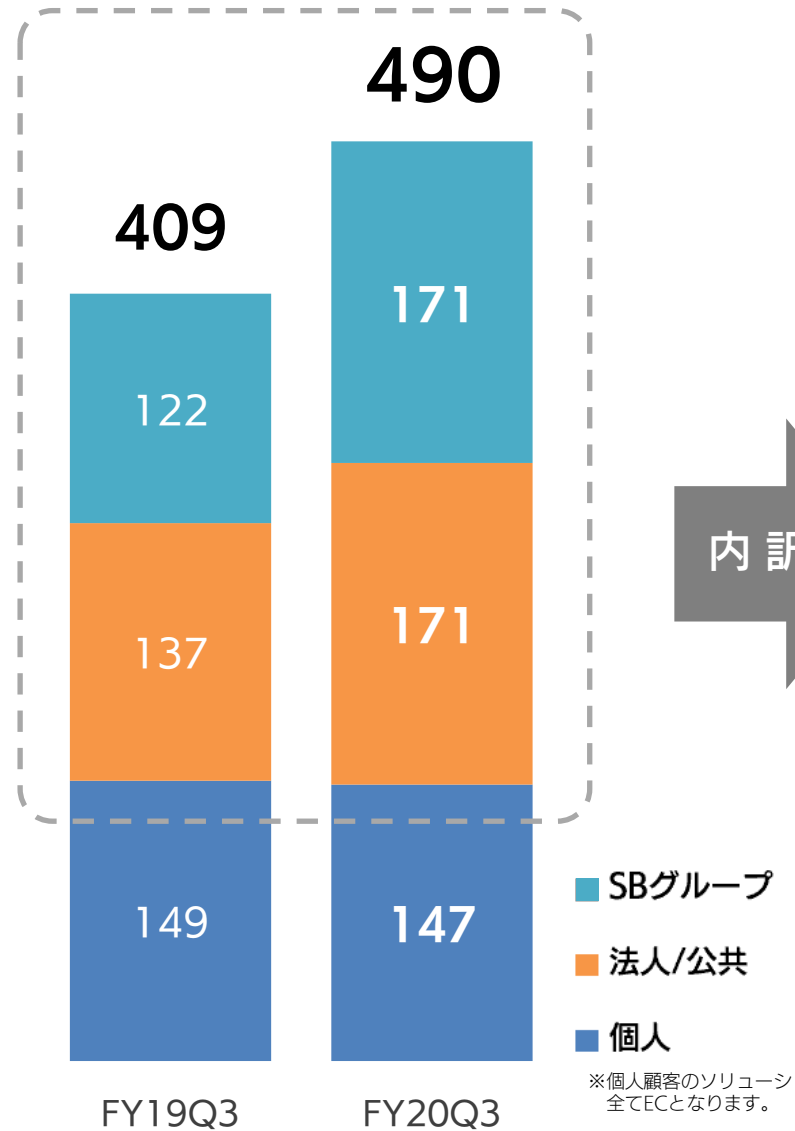
テクニカル (TS) : 増収増益

- ソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件の拡大、および電縁社の連結により期初計画を超え大幅に伸長

EC : 減収増益

- 期初計画通りノートンストア事業は減収減益
- フォント事業の拡大が増益に貢献

顧客別



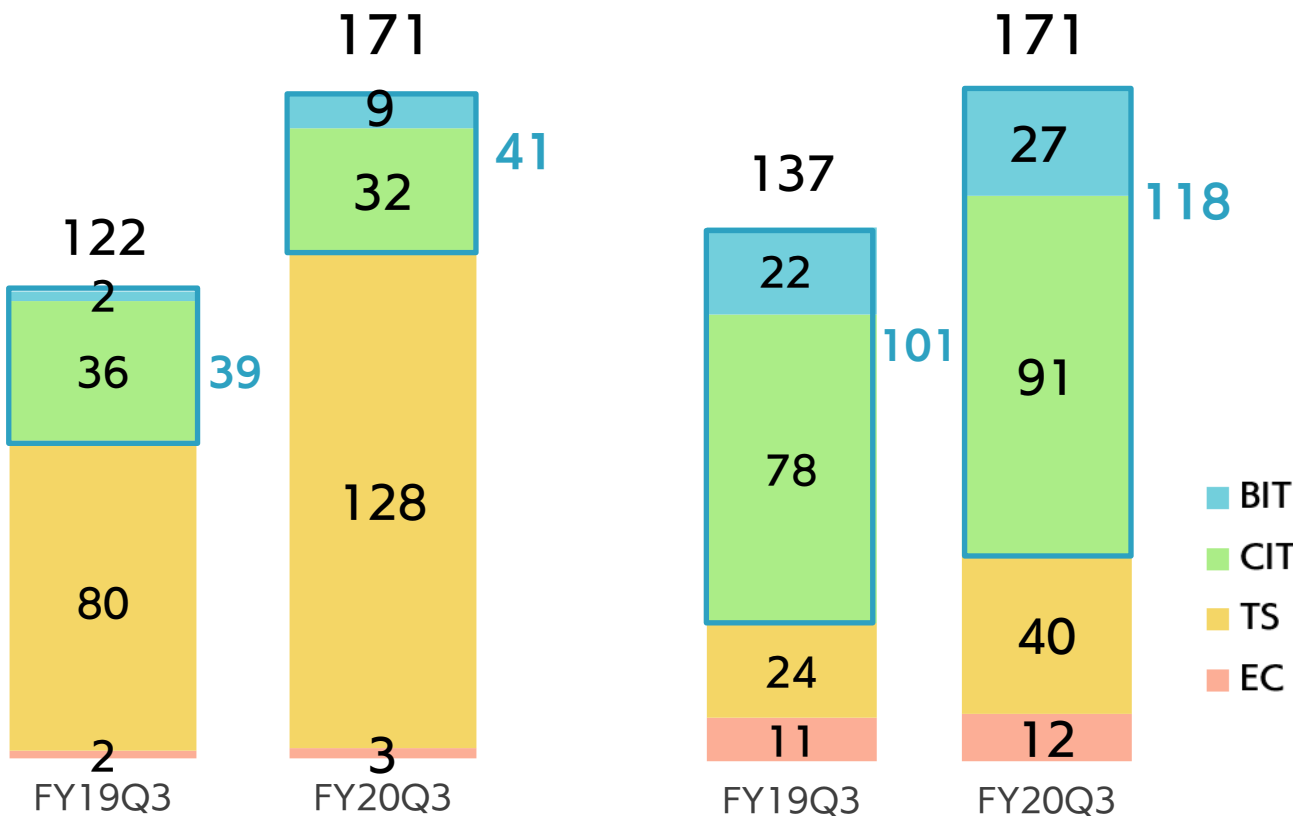
顧客別 × ソリューション区分

SBグループ

BIT：事業部門向けシステム開発やIoT支援
 CIT：大型クラウドシステム開発が縮小
 TS：ベンダーマネジメント案件が牽引

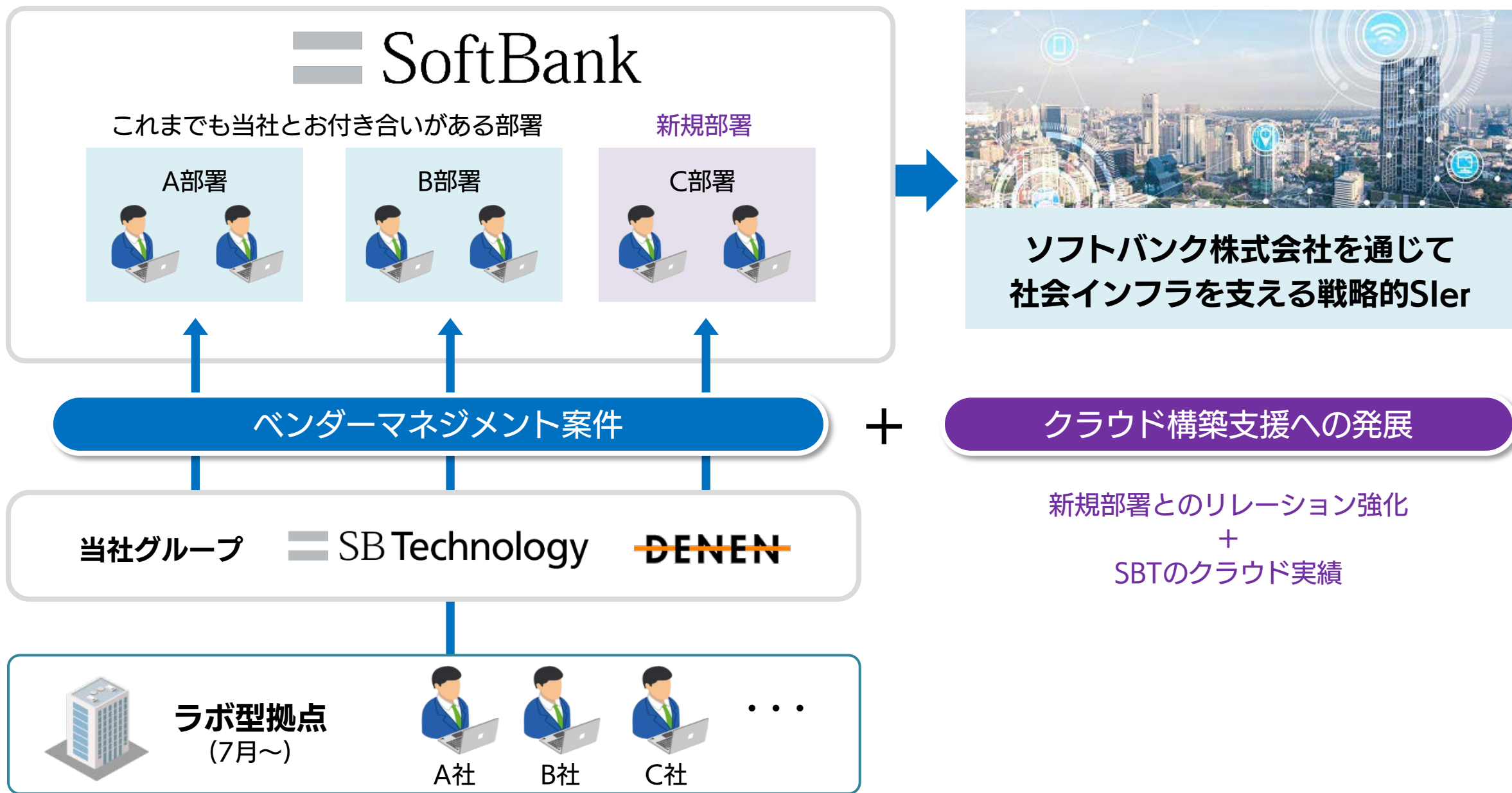
法人 / 公共

BIT：電子申請基盤開発や日本版O-NET運用が拡大
 CIT：クラウド運用やセキュリティが増加
 自社サービス (clouXion/MSS) も伸長
 TS：新規連結子会社 (電縁) が貢献

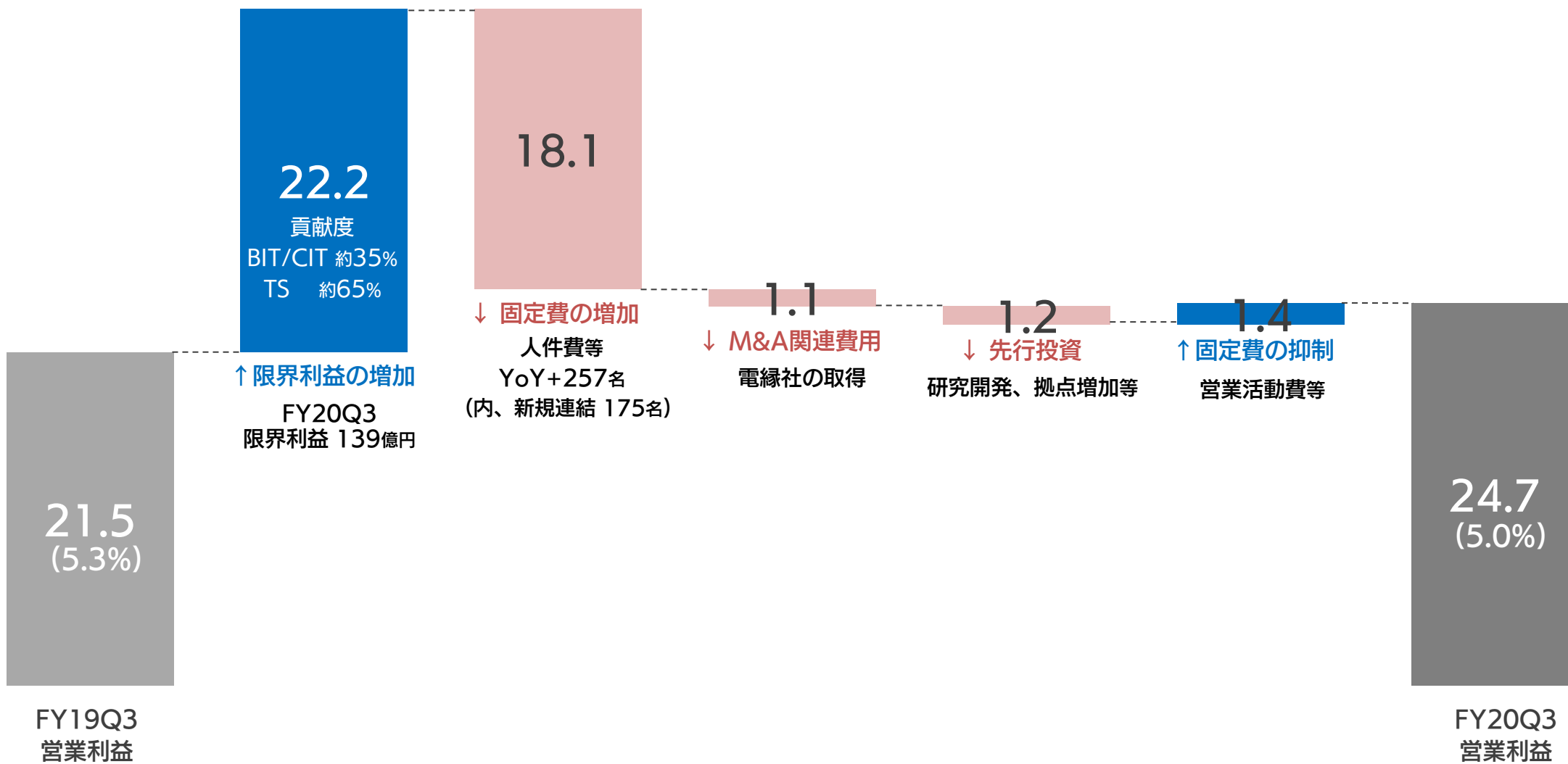


※個人顧客のソリューション区分は全てECとなります。

ソフトバンク向けのベンダーマネジメント案件の拡大と発展



- 人員増、先行投資、M&Aに伴う固定費が増加、テレワークにより一部抑制
- BIT / CIT / TS 各セグメントの限界利益が伸長した結果、営業増益



FY20 / IT投資動向の見通し（顧客セグメント別）

コロナ影響第三波によるエンタープライズへの影響もみられるものの、
クラウド化、ゼロトラストセキュリティ、DX推進などデジタル化が加速

顧客 セグメント	グループ	法人	公共
追い風	クラウド開発の引合増 ゼロトラストセキュリティ引合増	DXの加速（ニューノーマル対応） ゼロトラストセキュリティ引合増 協調領域の協創が加速	デジタル ガバメント推進
リスク	-	一部案件の 見送り・来期へのスライド サービス開発の品質やスピード	リソース確保

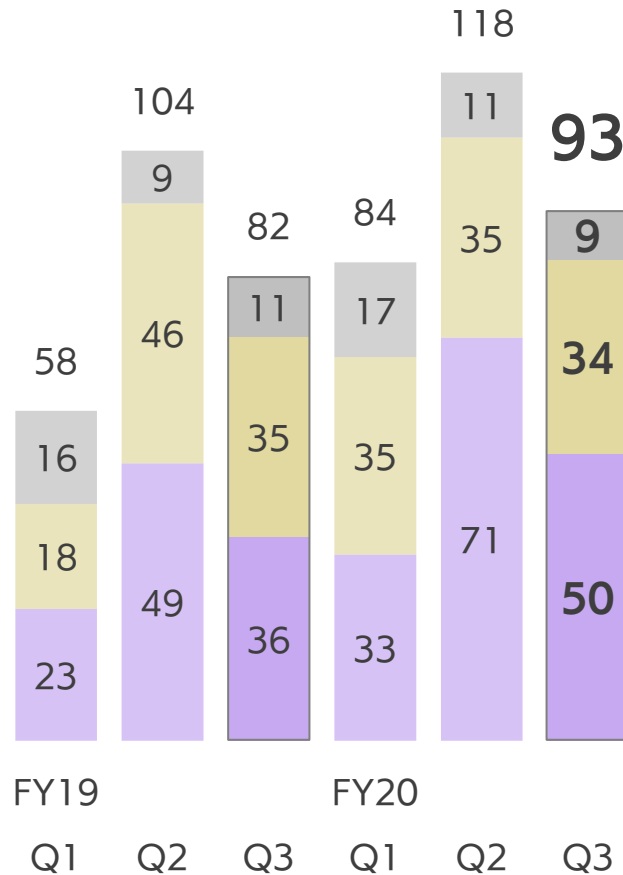
【単体】受注高 / 受注残高 (ECソリューション除く) | 2021年3月期第3四半期

受注高の推移

〔億円〕

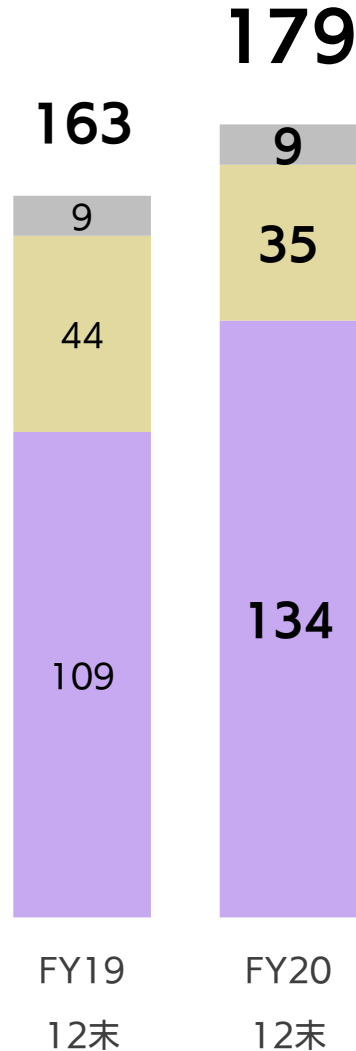
FY19 Q3累計
243億

過去最高
FY20 Q3累計
294億
(21.1%増)



受注残高

過去最高水準



単体受注残高(前年同期比)

9.3%増

フロー
ライセンス等
開発
ストック
運用・サービス

受注高

【フロー / 開発】

- ・サーバ向けクラウド開発や法人向けIoT構築によりBIT受注額が前期比で約+30%の伸長

【ストック】

- ・TSのベンダ-マシメント案件により大きく伸長
- ・マシメント標準化の完了分をストックに計上
- ・CITは自社サービスが堅調に推移

受注残高

【フロー / 開発】

- ・ベンダ-マシメント案件のマシメント標準化の完了分をストックに計上したことで開発が減少

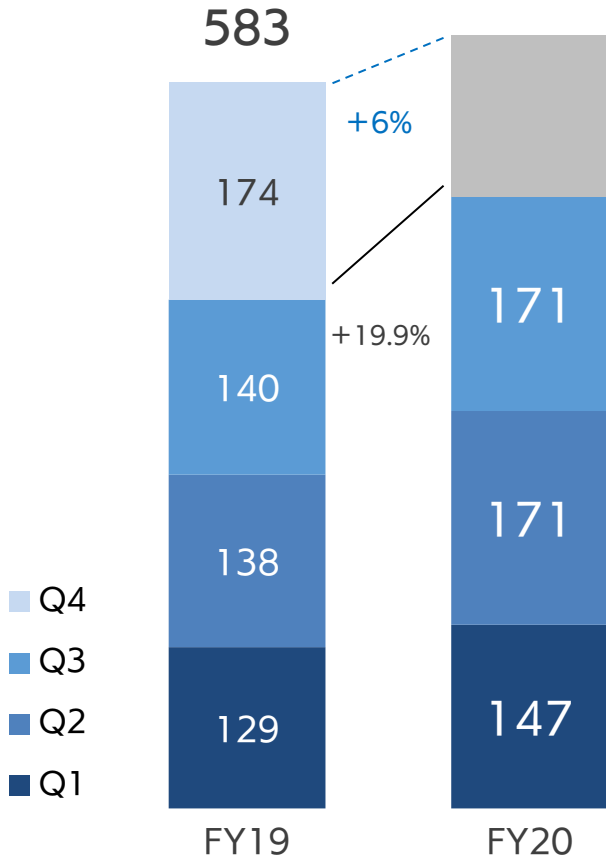
【ストック】

- ・ベンダ-マシメント案件のマシメント標準化によりTSの受注残が大きく伸長
- ・公共の運用案件によりCIT受注残が増加

通期業績予想
現時点では据え置き

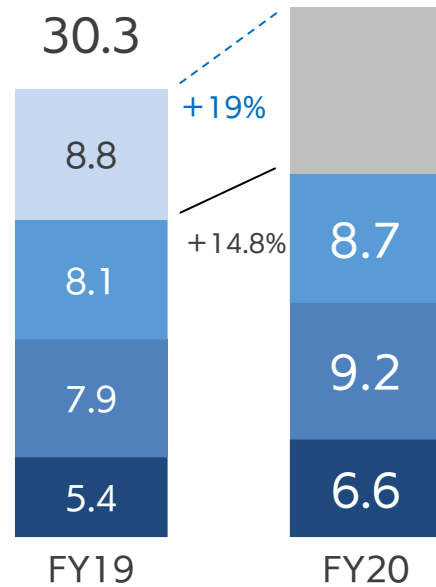
- 売上は電縁社の連結効果もあり、期初予想に対して上振れ基調で推移
- 受注残高も過去最高水準に積みあがっており、営業利益36億は射程圏内
- 不採算案件やコロナ影響による検収スライドのリスク、子会社の事業進捗等を精査中

620



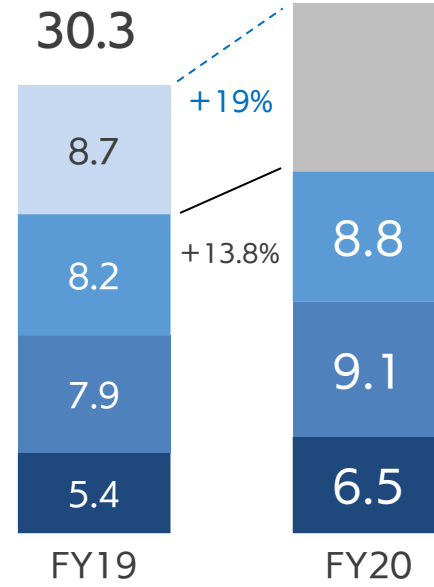
売上高

36.0



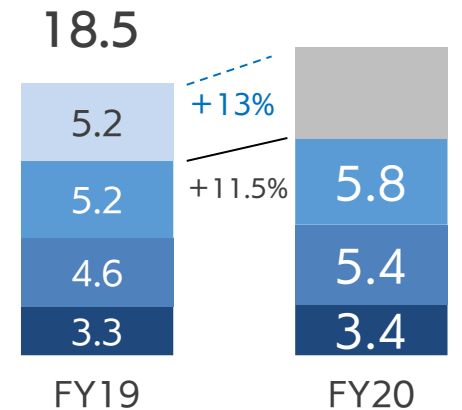
営業利益

36.0



経常利益

21.0



当期純利益

(親会社株主に帰属する当期純利益)

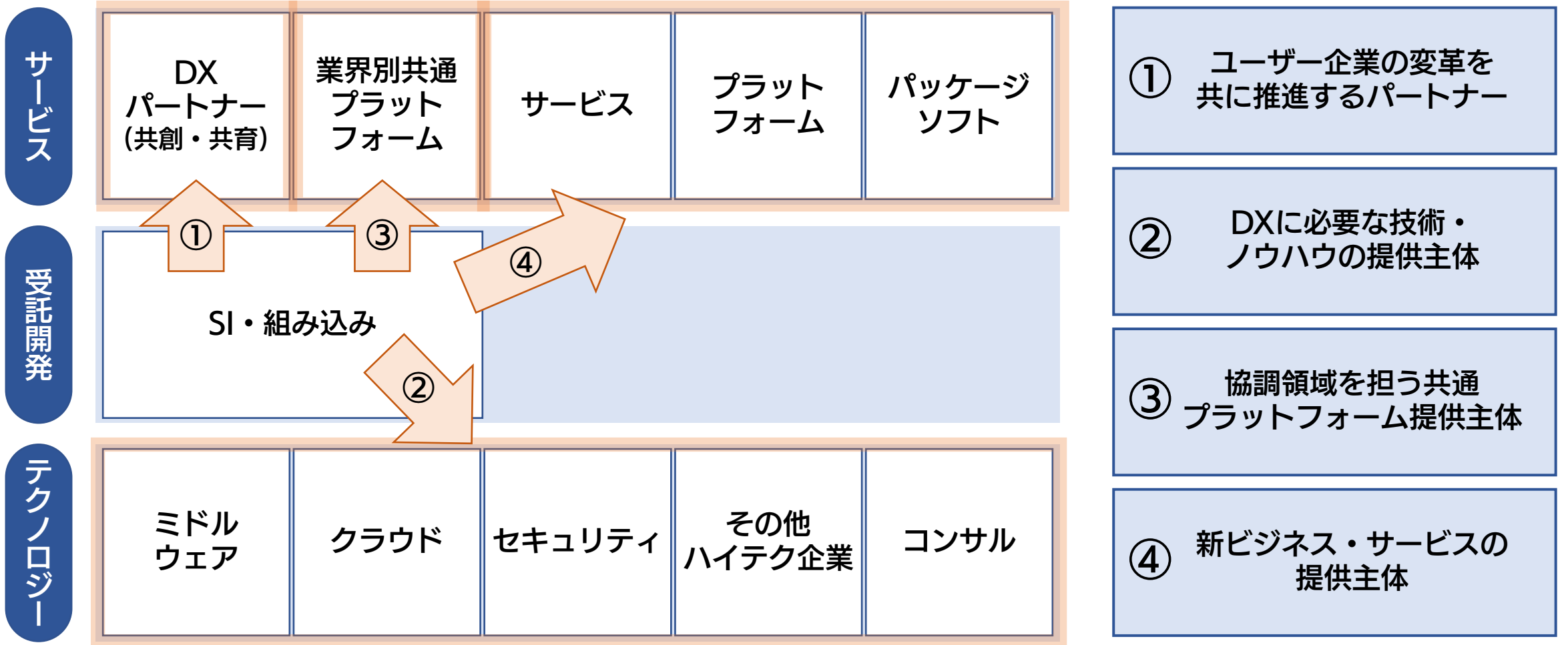
中期計画の進捗

第3次中期経営計画（FY19～FY21）

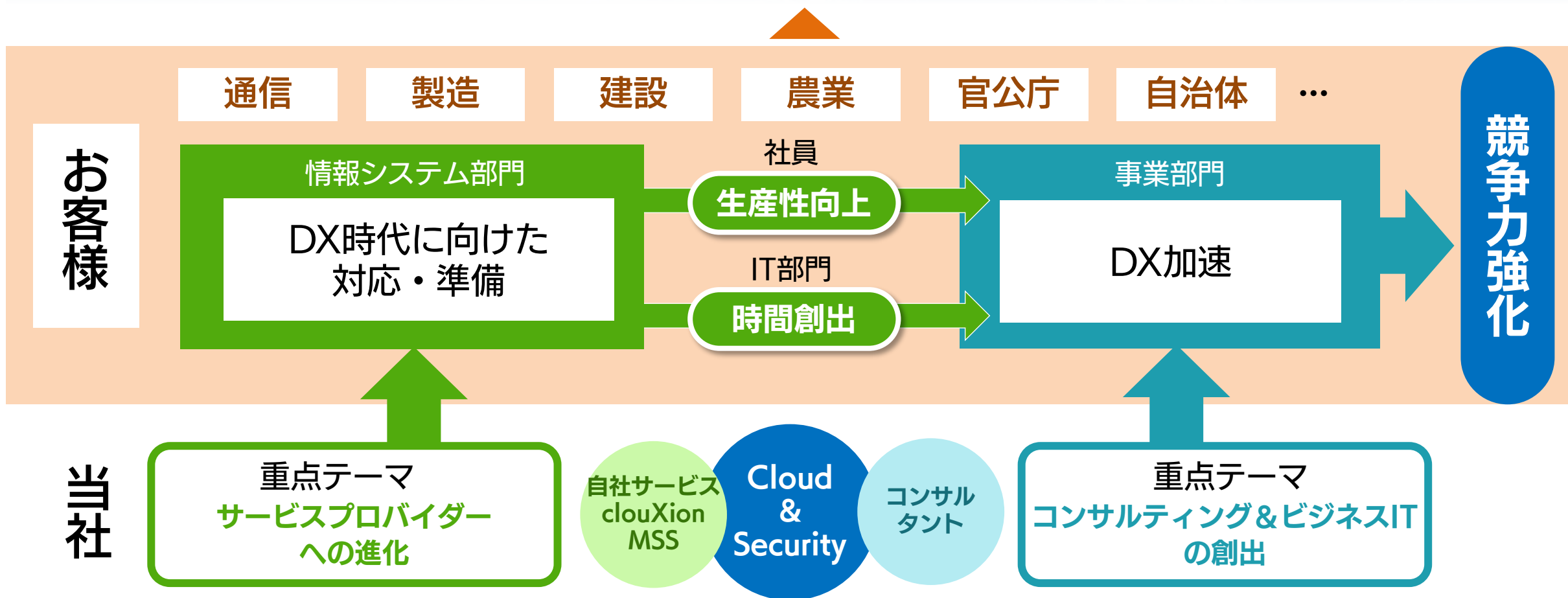
＝ SB Technology

参考) 経済産業省 DXレポート2 - ベンダーの目指す方向 -

- ユーザー企業とDXを一体的に推進する共創的パートナーになることが求められる
- ITの強味を基礎に、社会に新たな価値を提案する新ビジネスサービスの提供主体になることが期待される



豊かな情報化社会の実現



建設業界における「元請・協力会社などの共通課題」を解決するサービスで、DXを推進



従来の共通課題

元請け

- 作業所にサーバー構築(被災時データ消失リスク)
- 利用者の管理が煩雑

協力会社

- 現場の数だけID/PWを管理



Con-Brige を利用することで

元請け

- クラウド利用、データも確実に保全
- 統合認証でID管理を一元化

協力会社

- 1つのIDで複数作業所の情報へアクセス



統合認証によるID管理 / サーバーのクラウド化
外部サービス連携 (予定)

次期自治体情報セキュリティクラウドをサービス型で提供し、自治体セキュリティを強化



従来の課題

- 個別構築なので導入に時間がかかり、高コスト
- 機器に合わせた仕様作成が必要
- 機器のサポート終了や入れ替え時の廃棄が課題



サービスを利用すれば

- サービス利用なので導入にかかる時間・コストを削減
- 総務省の必須要件を満たしており、仕様作成の時間短縮
- 自治体で資産を持たないため、入れ替え時のコスト不要

自治体情報セキュリティ
クラウドサービス

以下をまとめて提供
インターネット接続 / セキュリティ / アクセス回線

人手不足や非接触などの現場作業での課題に対して、お客様のDX推進を支援



従来の課題

- 実際に現地を訪問しなければならない
- コロナ禍で訪問が難しいが、通話では時間がかかる
- 正しい作業が行われたか確認できない



HoloLens 2 (スマートグラス) を用いれば

- 現場状況を映像共有して、熟練工が現場作業者に指導
- 現場作業者が熟練工の指示に従って作業を実施
- Teamsによる録画機能で、作業証明や教育資料に活用

Microsoft HoloLens 2 向け
導入支援サービス

初期セットアップ支援 / 操作手順トレーニング
お問い合わせサポート / デバイス管理支援

ニューノーマル時代に必要なセキュリティ対策を短期で実現



従来の課題

- テレワークの定着により従来のセキュリティ対策では不十分
- ゼロトラストセキュリティに対する知見の不足
- 急激な働き方の変化に対して早期の対策が必要



本パックを用いれば

- 要件定義や設計フェーズにかかるIT担当者の負荷軽減
- 通常6か月程度かかる構築が最短1か月で導入可能
- パッケージ化によりコストを抑えた形で対策を実現

ゼロトラストセキュリティ
スターターパック

豊富な導入実績に基づく当社のベストプラクティス
通信の監視 / 端末の管理 / 本人確認・認証

サステナビリティへの取り組み

経営理念

「情報革命で人々を幸せに」 ～技術の力で、未来をつくる～



SBTグループはICTサービスの提供を通じて、
持続可能な開発目標（SDGs）の達成を目指しています



農業課題への取り組み

ICTとデータの活用で、農業の持続可能性を向上



関係団体とSBTグループが連携し、ICTサービスによる農業課題の解決を目指します



社会基盤への取り組み

サイバー攻撃が、人々の生活やビジネスの被害に直結する時代に
レジリエントな社会基盤の構築を支援



拡大するサイバー攻撃の脅威に備える、さまざまなソリューションを提供します

サイバーレジリエンス

自治体情報セキュリティクラウド

サイバー攻撃に対するセキュリティ対策
自治体の効率性・利便性を実現

ゼロトラストセキュリティ

ニューノーマル時代に対応した
場所を問わないセキュリティ対策

マネージドセキュリティサービス

セキュリティ専門家による
24時間365日のセキュリティ監視・運用

レジリエントな地域社会

大手企業・官公庁

FY21 経営指標

1. 営業利益 43億円^{※1}

2. BIT & CIT^{※2} 売上高構成比率 50%へ

3. ROE 13%

※1) FY18連結営業利益25億円を起点にCAGR 20%

※2) FY21の売上高に占めるビジネスITソリューション(BIT)及びコーポレートITソリューション(CIT)の割合

情報革命で人々を幸せに

～ 技術の力で、未来をつくる ～

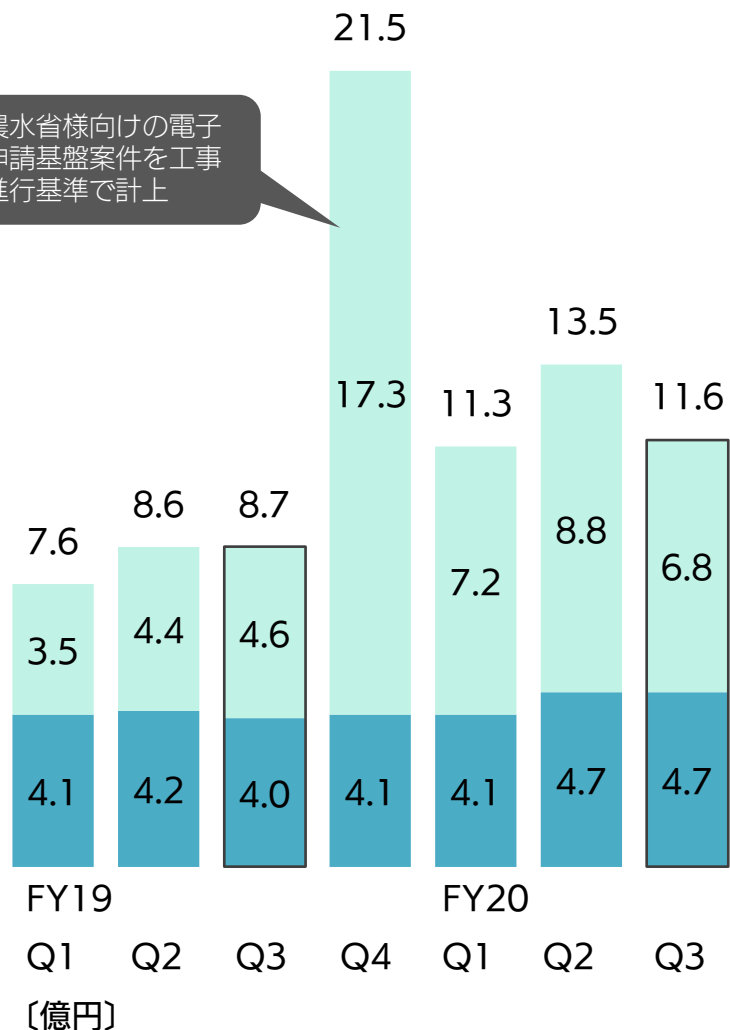
＝ SB Technology

各ソリューションの概況

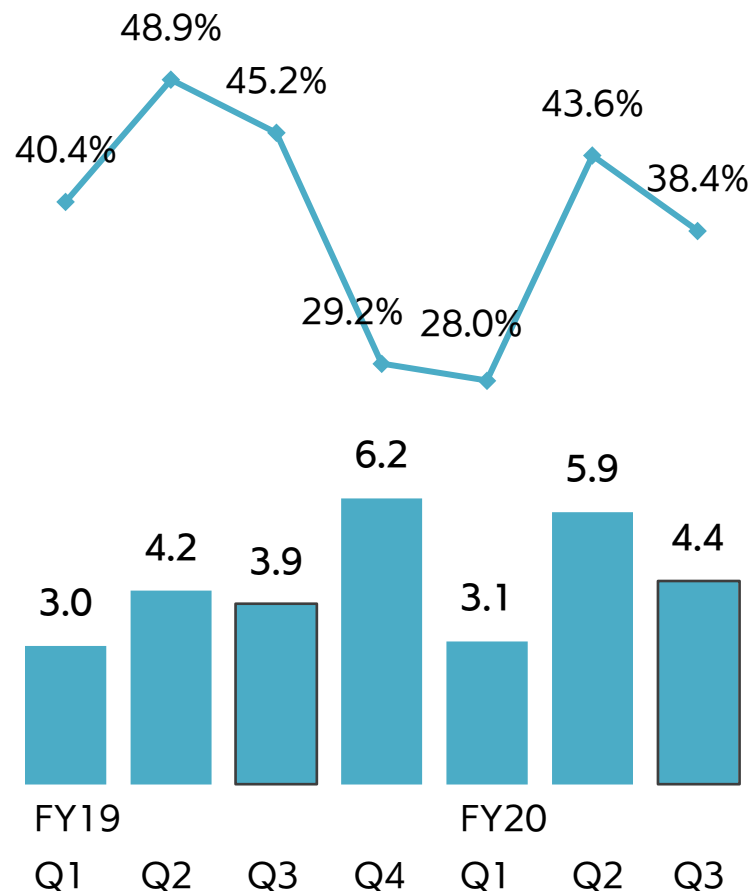
＝ SB Technology

売上高

■ ストック ■ フロー



限界利益



事業部門向けクラウドビジネス

主な顧客：グローバル製造業、建設業、農業関連
お客様のサービス開発、業界特化サービスの開発・提供、そのための協業・PoC(実証実験)などが主。

フロー

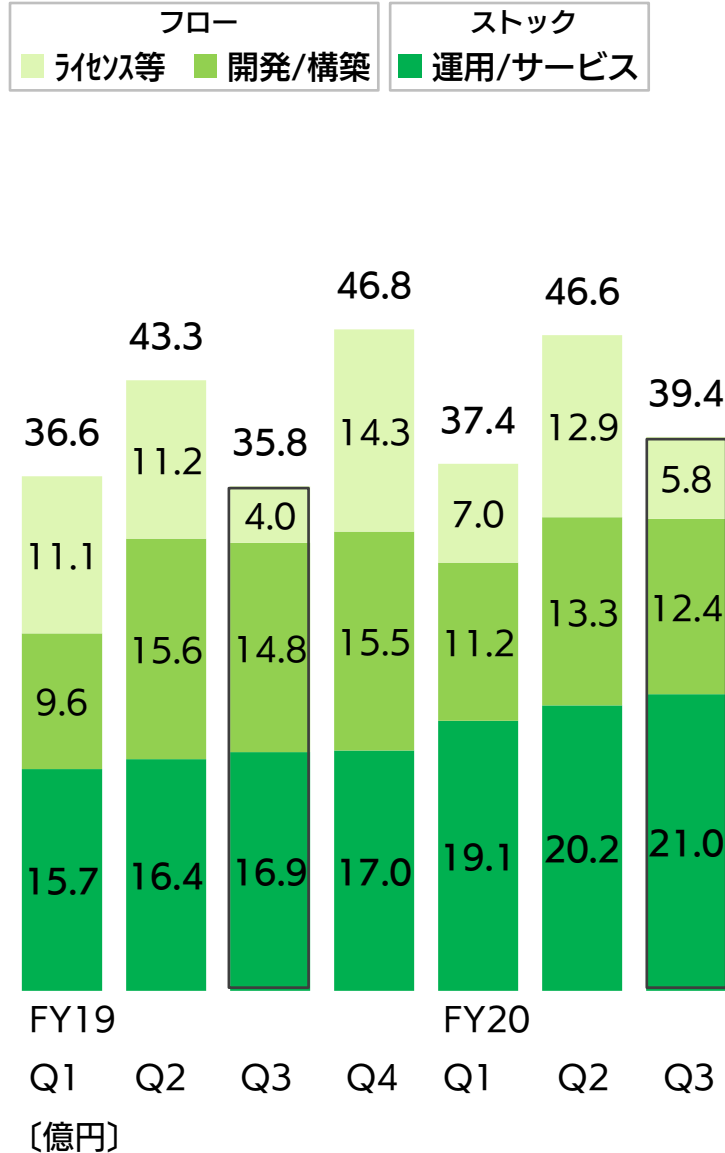
ソフトバンクにおける
事業部門向けシステムの開発が拡大

製造業IoTシステム開発や建設業の省
エネルギーIoT案件など対応

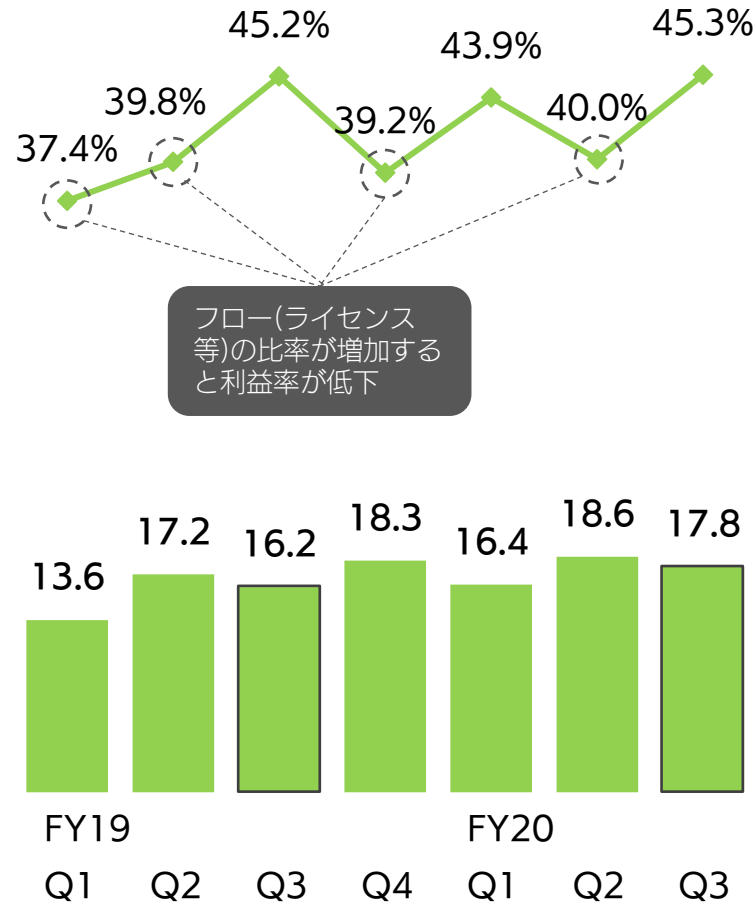
ストック

農水省の電子申請基盤案件、
および厚労省のO-NET案件の
運用が順調に推移

売上高



限界利益



全社・管理部門向けクラウドビジネス

主な顧客：法人、自治体・独法、ソフトバンク各社

マイクロソフト社の Microsoft 365(SaaS)や Azure(PaaS)を活用したソリューション、サイバー攻撃対策、自社サービスであるclouXion(クラウドジョン)及びマネージドセキュリティサービス(セキュリティ運用監視)の提供が主。

フロー

クラウド導入/開発はSBグループ向け大型開発の反動減も、法人/公共が堅調に増加

セキュリティはグループ及び法人でゼロトラストセキュリティ対策支援が増加

ストック

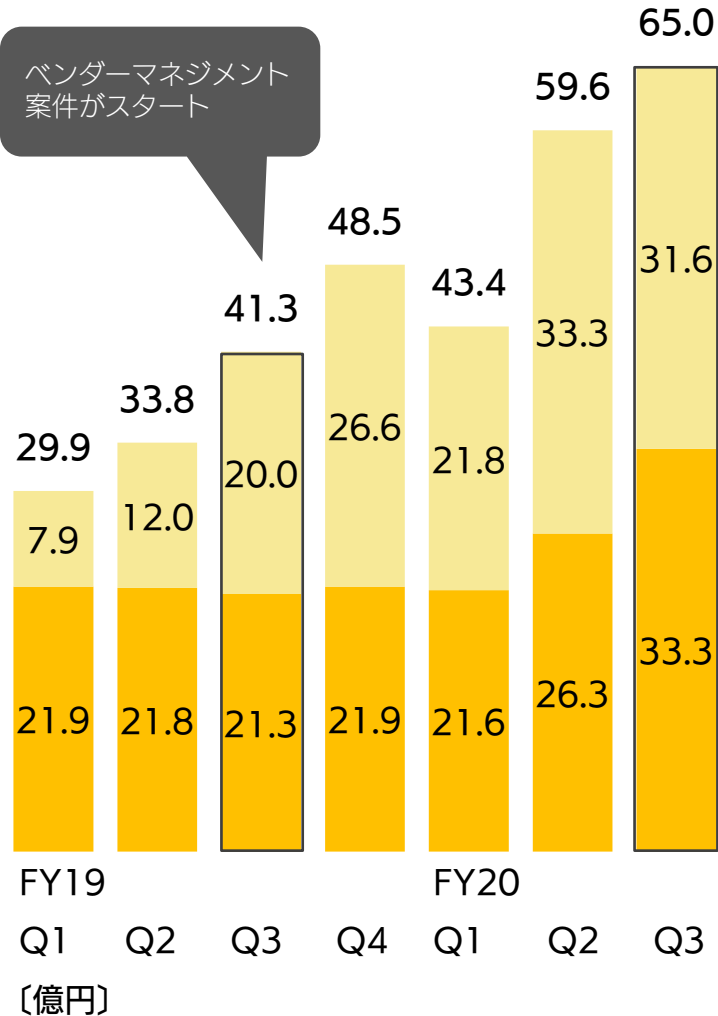
開発・構築から運用につなげるサイクルを確実に進め、クラウド及びセキュリティ運用が増加

自社サービス(※)も順調に推移

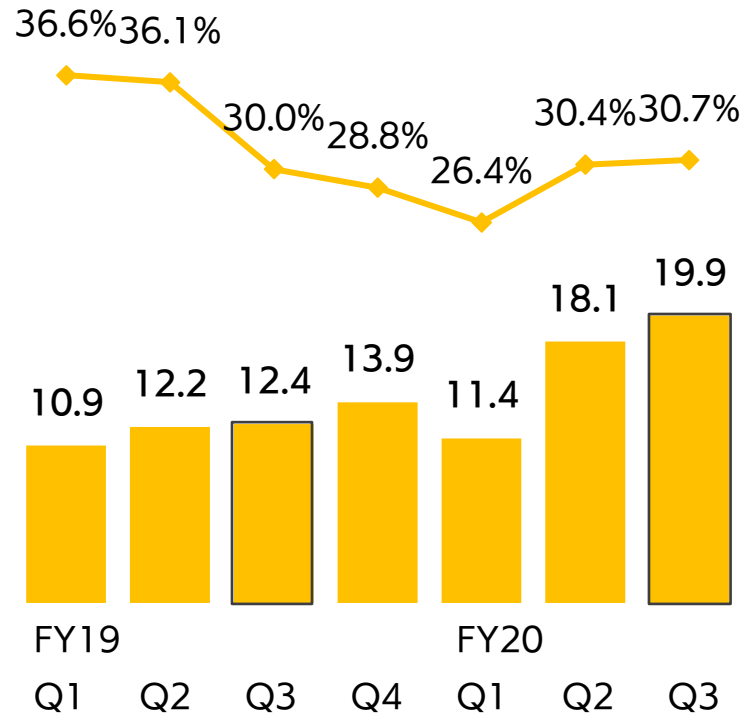
※clouXion(クラウドジョン)、マネージドセキュリティサービス

売上高

■ フロー ■ ストック



限界利益



オンプレミス向けビジネス
(プライベートクラウド含む)

主な顧客：ソフトバンク各社

お客様のオンプレミス・プライベートクラウドのシステム構築・運用保守が主。パブリッククラウドへの移行提案も実施。

フロー

新たに加わった電縁社が
売上・限界利益の増加に貢献

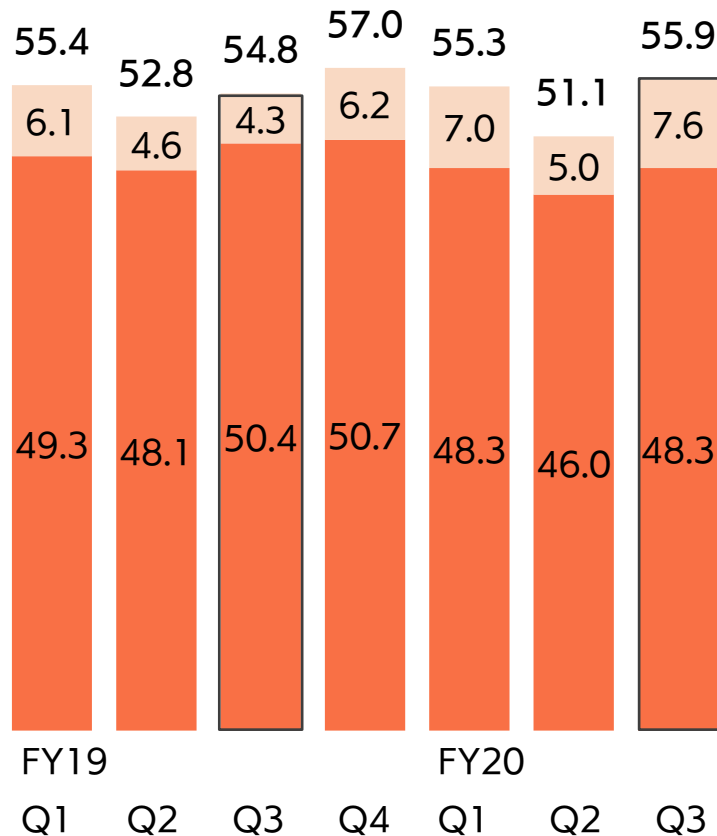
ソフトバンク向け
ベンダーマネジメント案件が拡大

ストック

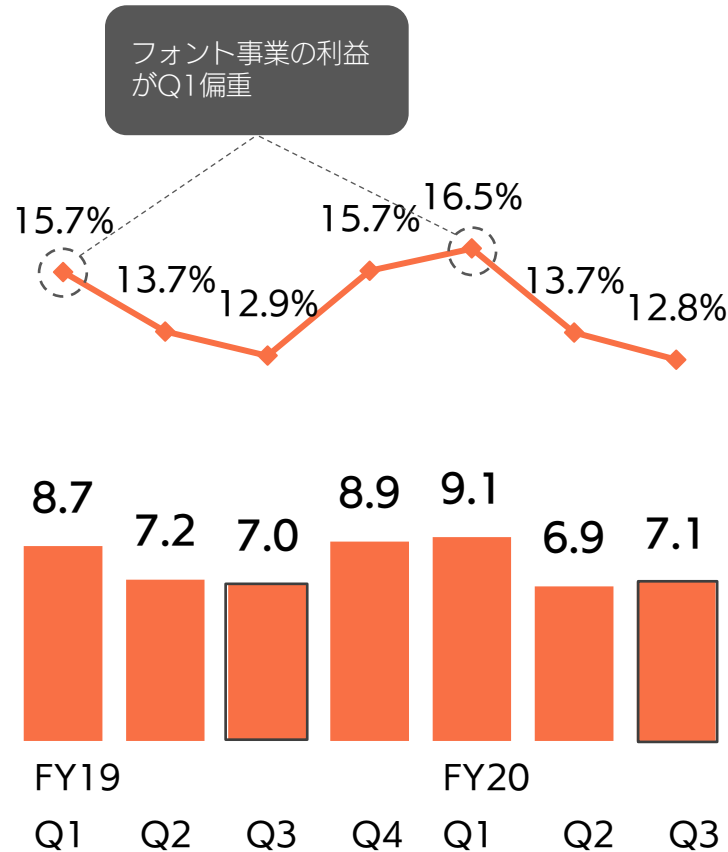
ベンダーマネジメント案件のマネジメント手法を統一し、効率化を推進中
ストック増へ貢献

売上高

■ フォント/その他 ■ ノートストア



限界利益



ECサイト運営代行/フォントライセンス販売

主な顧客：個人

EC運営代行や、ECサイト構築から運用が主。
フォントにおいては、フォント（書体）の企画・開発・販売
およびソフトウェアの開発を実施。

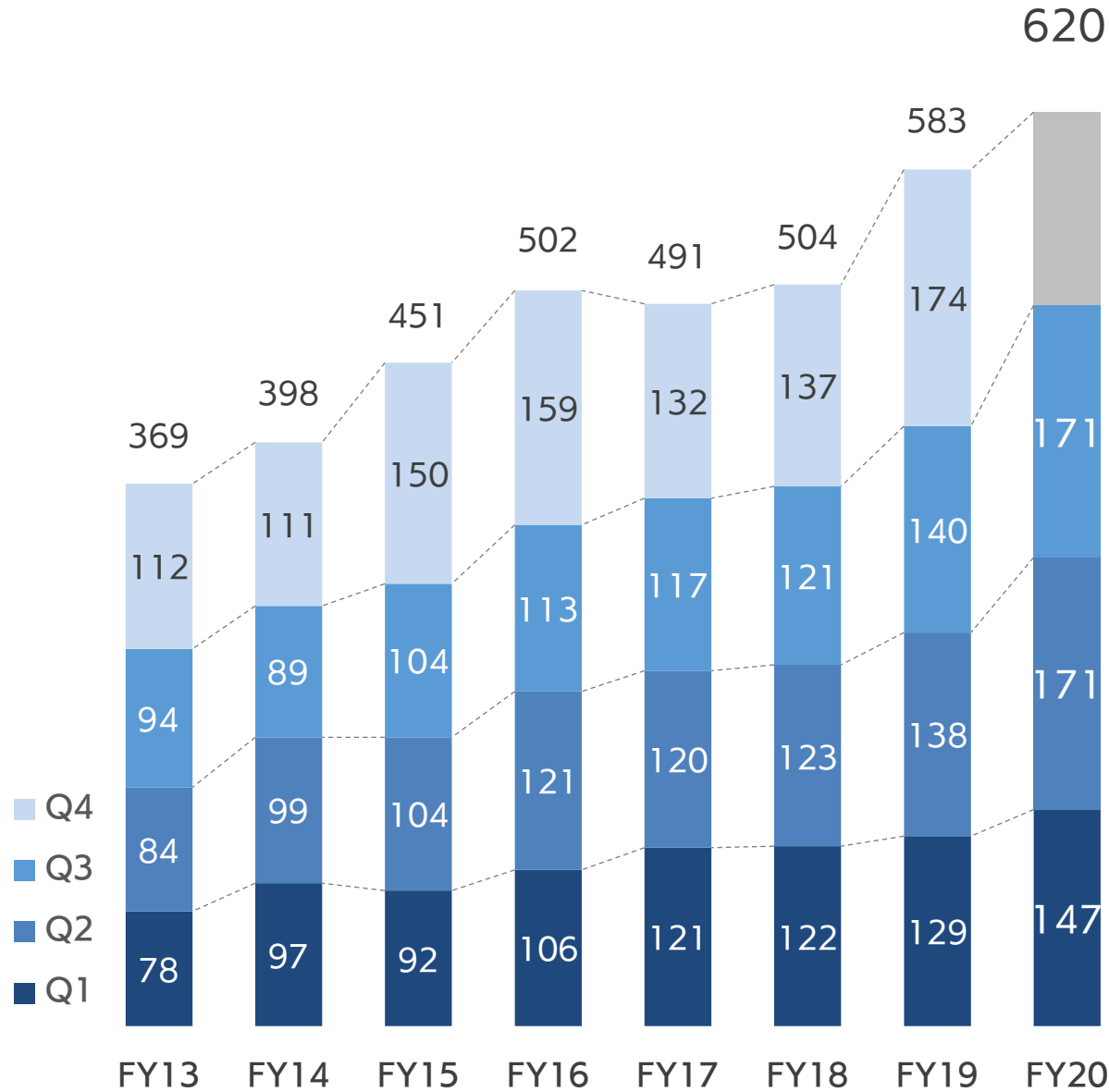
ノートストアの運営代行は
ピークアウトや仕切り率変更の影響で
増収減益

一方、フォント事業は順調に推移し、
増益へ貢献

数値データ

＝ SB Technology

(百万円)	2019/12末	2020/3末	2020/12末	前期末比	前年同期比
流動資産	21,283	24,350	25,225	875	3,942
現預金	9,631	9,826	9,882	55	251
受取手形・売掛金	9,356	12,714	12,624	△ 90	3,267
固定資産	7,822	8,135	9,222	1,086	1,399
有形固定資産	1,565	1,488	1,641	153	76
無形固定資産	3,015	3,049	4,358	1,309	1,344
投資その他の資産	3,241	3,597	3,220	△ 377	△ 20
総資産	29,105	32,486	34,447	1,960	5,341
流動負債	10,689	13,528	13,354	△ 174	2,664
固定負債	1,375	1,340	2,542	1,202	1,168
純資産	17,040	17,617	18,550	932	1,509

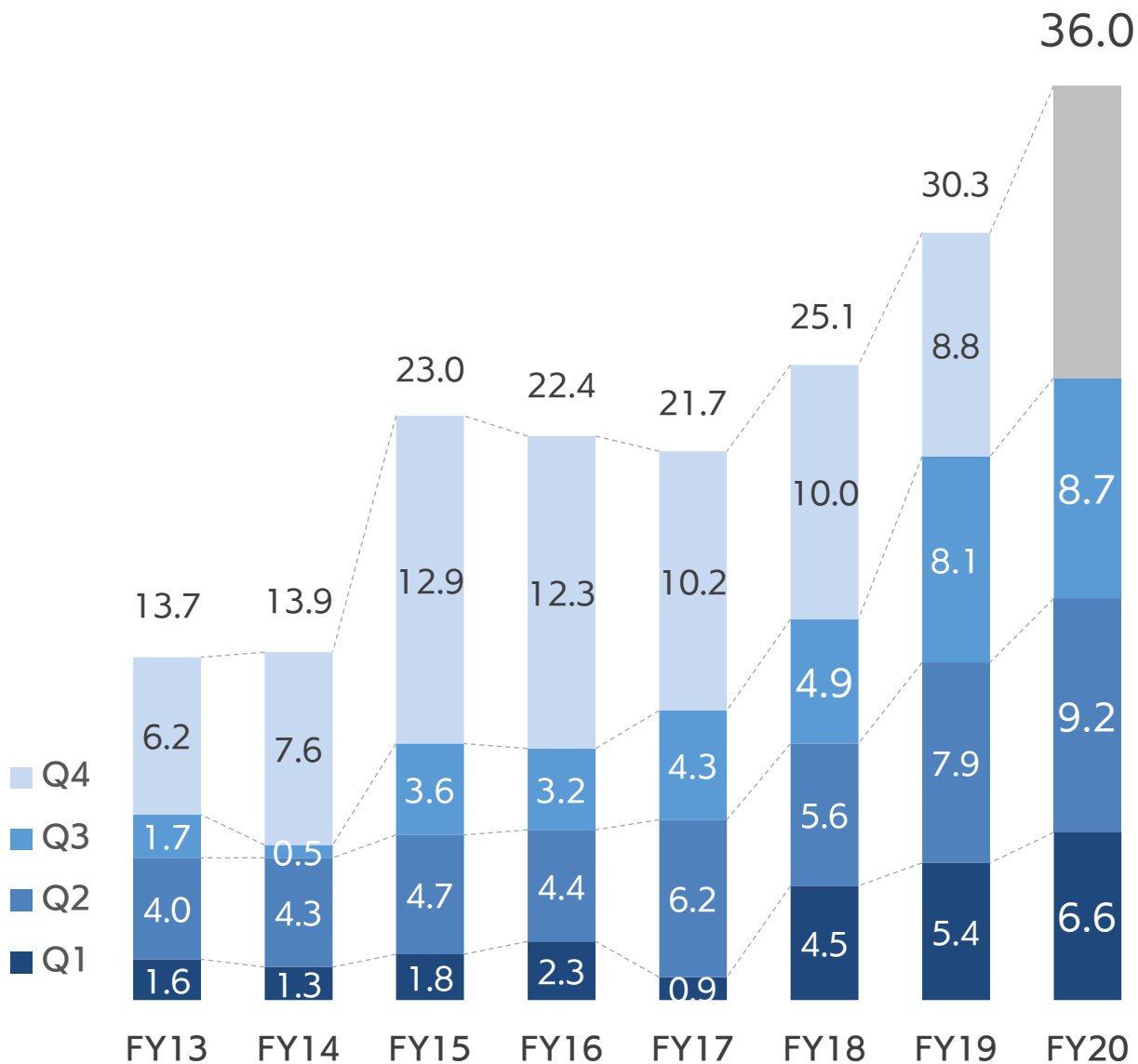


Q3累計売上高（前年同期比）

19.9%増

Q3売上高（前年同期比）

22.2%増



中計目標 営業利益CAGR 20%成長

(FY18連結営業利益25億円を起点)

Q3累計営業利益 (前年同期比)

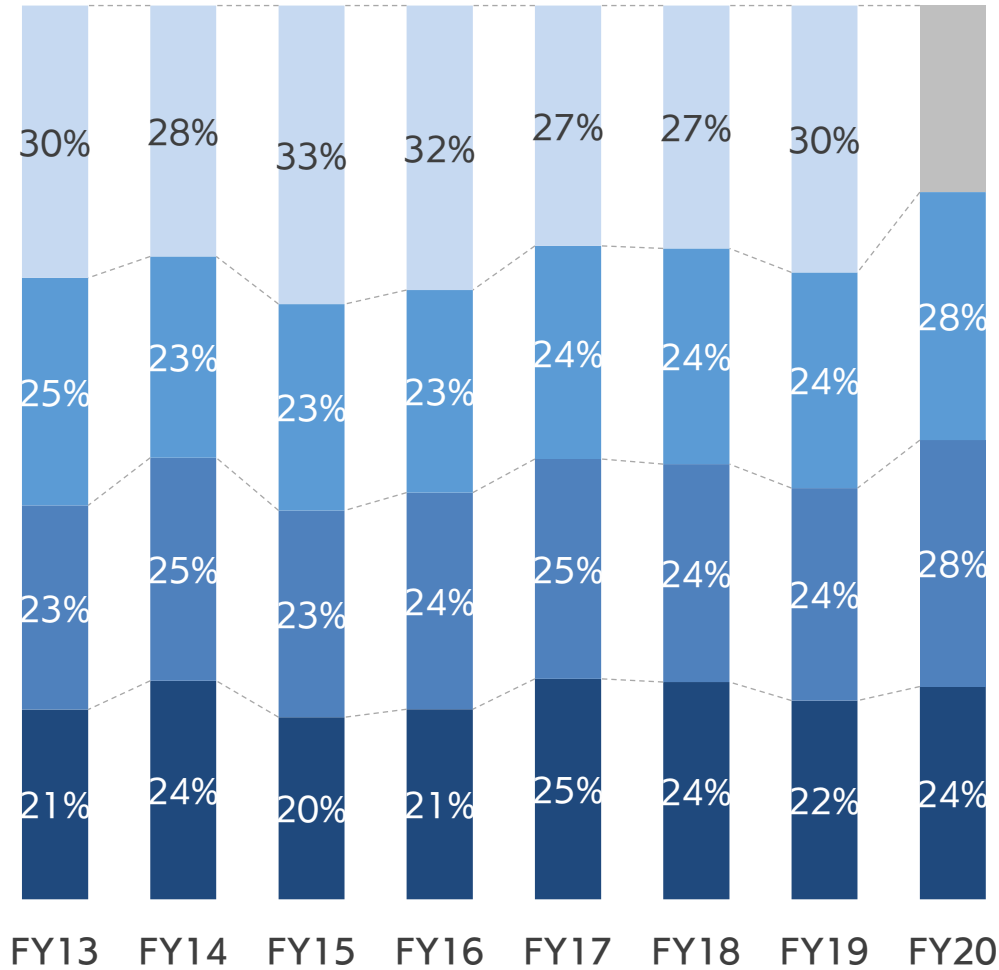
14.8%増

Q3営業利益 (前年同期比)

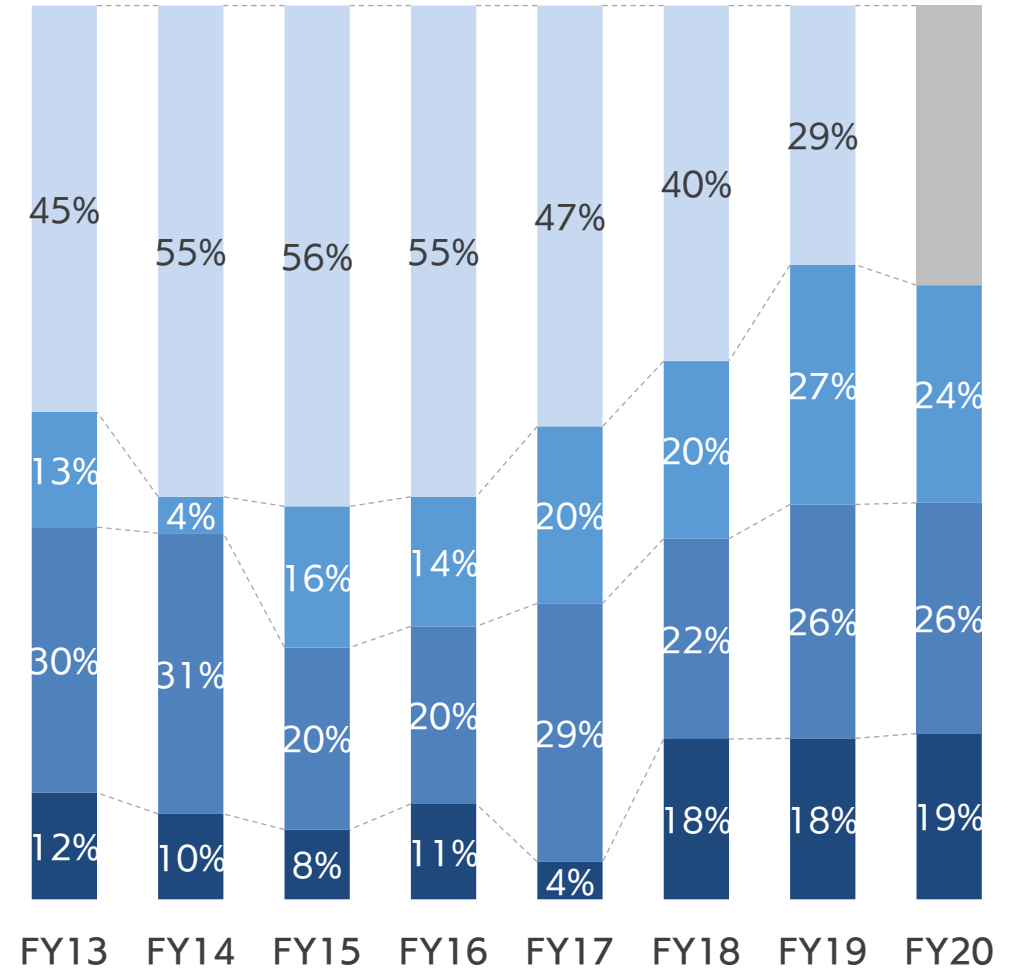
7.7%増

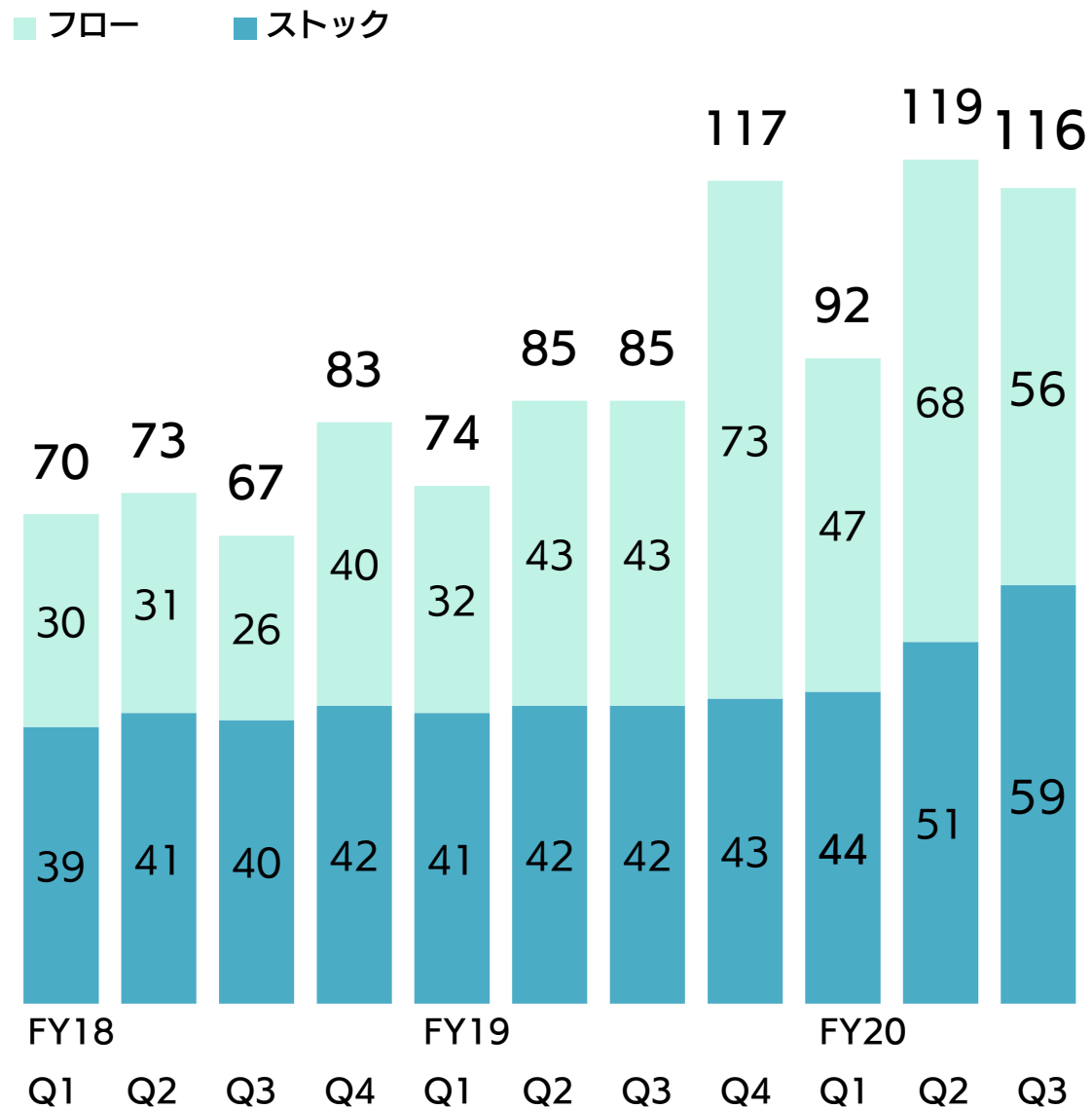
売上高

■ Q4 ■ Q3 ■ Q2 ■ Q1



営業利益





Q3累計ストック売上高 (前年同期比)

28.6億円増

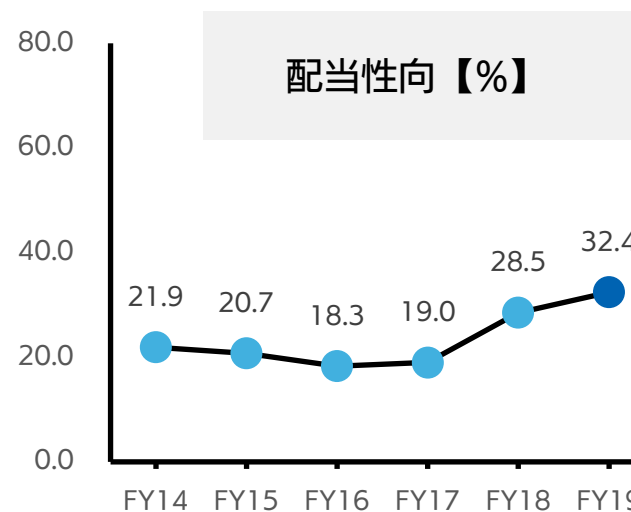
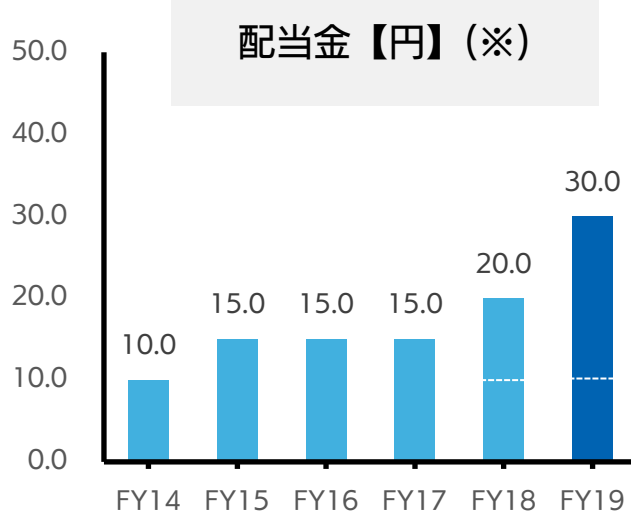
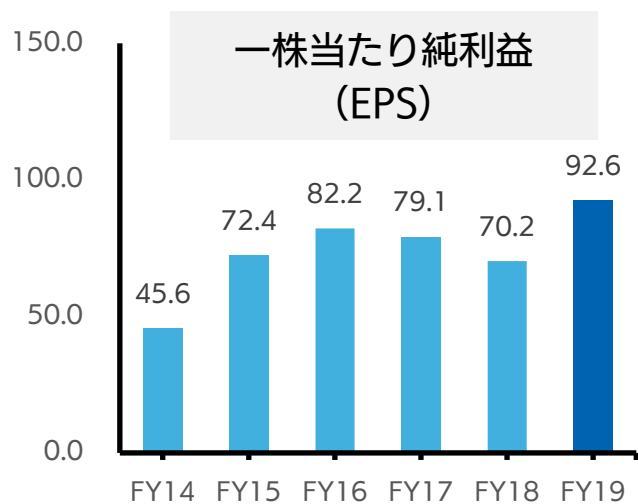
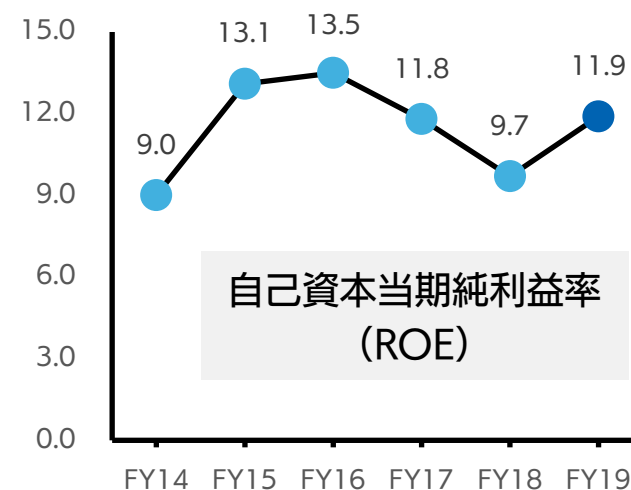
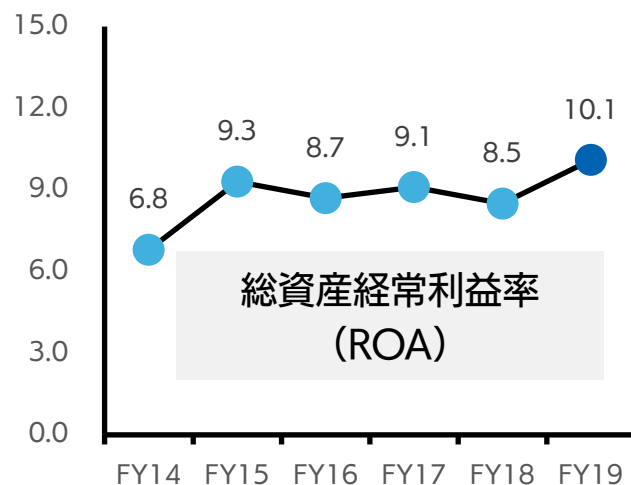
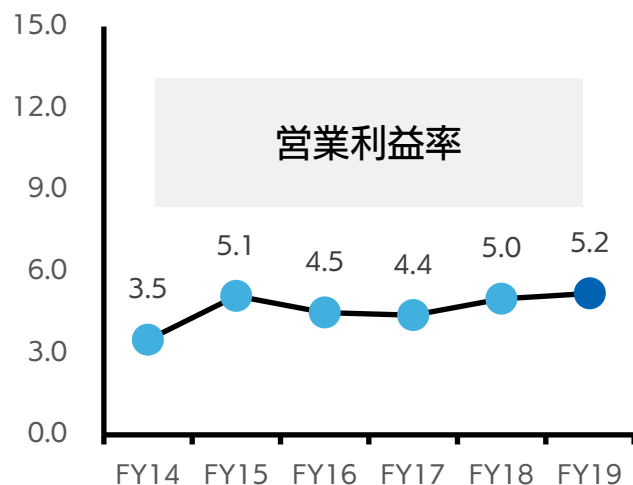
Q3ストック売上高 (前年同期比)

16.7億円増

		FY19Q1	FY19Q2	FY19Q3	FY19Q4	FY19	FY20Q1	FY20Q2	FY20Q3	FY19Q3 累計	FY20Q3 累計	前期比	
												増減額	増減率
連結業績 (百万円)	売上高	12,969	13,872	14,074	17,408	58,324	14,759	17,105	17,197	40,916	49,062	+8,146	+19.9%
	限界利益	3,642	4,095	3,964	4,759	16,461	4,017	4,969	4,940	11,702	13,927	+2,224	+19.0%
	利益率	28.1%	29.5%	28.2%	27.3%	27.7%	27.2%	29.1%	28.7%	28.6%	28.4%	▲0.2pt	-
BITソリューション	売上高	764	868	872	2,155	4,660	1,135	1,358	1,161	2,505	3,655	+1,150	+45.9%
	限界利益	309	424	394	629	1,757	318	592	446	1,127	1,356	+228	+20.3%
	利益率	40.4%	48.9%	45.2%	29.2%	37.7%	28.0%	43.6%	38.4%	45.0%	37.1%	▲7.9pt	-
CITソリューション	売上高	3,664	4,333	3,582	4,689	16,629	3,743	4,664	3,940	11,580	12,348	+767	+6.6%
	限界利益	1,369	1,726	1,620	1,835	6,552	1,643	1,866	1,786	4,716	5,296	+579	+12.3%
	利益率	37.4%	39.8%	45.2%	39.2%	40.3%	43.9%	40.0%	45.3%	40.7%	42.9%	+2.2pt	-
TSソリューション	売上高	2,991	3,387	4,137	4,855	15,371	4,346	5,969	6,500	10,516	16,817	+6,300	+59.9%
	限界利益	1,093	1,221	1,242	1,398	4,953	1,145	1,811	1,993	3,557	4,951	+1,393	+39.2%
	利益率	36.6%	36.1%	30.0%	28.8%	32.2%	26.4%	30.4%	30.7%	33.8%	29.4%	▲4.4pt	-
ECソリューション	売上高	5,548	5,283	5,482	5,708	22,022	5,533	5,112	5,595	16,313	16,241	▲72	▲0.4%
	限界利益	870	723	706	897	3,198	910	698	713	2,300	2,322	+21	+1.0%
	利益率	15.7%	13.7%	12.9%	15.7%	14.5%	16.5%	13.7%	12.8%	14.1%	14.3%	+0.2pt	-
注力事業 合計	売上高	4,429	5,201	4,454	6,844	21,149	4,878	6,022	5,101	14,085	16,003	+1,917	+13.6%
	限界利益	1,678	2,150	2,014	2,464	8,315	1,961	2,459	2,233	5,844	6,653	+808	+13.8%
	利益率	37.9%	41.4%	45.2%	36.0%	39.3%	40.2%	40.8%	43.8%	41.5%	41.6%	+0.1pt	-
	売上高 構成比率	34.1%	37.5%	31.7%	39.3%	36.5%	33.1%	35.2%	29.7%	34.4%	32.6%	▲1.8pt	-

連結業績 (百万円)	FY19Q1	FY19Q2	FY19Q3	FY19Q4	FY19	FY20Q1	FY20Q2	FY20Q3	FY19Q3 累計	FY20Q3 累計	前期比	
											増減額	増減率
売上高	12,969	13,872	14,074	17,408	58,324	14,759	17,105	17,197	40,916	49,062	+8,146	+19.9%
BITソリューション	764	868	872	2,155	4,660	1,135	1,358	1,161	2,505	3,655	+1,150	+45.9%
CITソリューション	3,664	4,333	3,582	4,689	16,269	3,743	4,664	3,940	11,580	12,348	+767	+6.6%
テクニカルソリューション	2,991	3,387	4,137	4,855	15,371	4,346	5,969	6,500	10,516	16,817	+6,300	+59.9%
ECソリューション	5,548	5,283	5,482	5,708	22,022	5,533	5,112	5,595	16,313	16,241	▲72	▲0.4%
売上原価	10,873	11,479	11,647	14,897	48,897	12,326	14,317	14,477	34,000	41,121	+7,120	+20.9%
売上総利益	2,096	2,392	2,427	2,511	9,426	2,433	2,787	2,720	6,915	7,940	+1,025	+14.8%
販売管理費	1,550	1,597	1,613	1,630	6,391	1,766	1,857	1,843	4,760	5,467	+707	+14.9%
営業利益	546	794	813	880	3,035	666	929	876	2,154	2,472	+317	+14.8%
営業外損益	▲0	1	6	▲9	▲2	▲8	▲11	8	7	▲11	▲19	-
経常利益	545	796	820	871	3,033	658	918	884	2,162	2,461	+298	+13.8%
特別損益	0	▲14	2	▲46	▲58	▲5	▲44	49	▲12	0	+12	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	330	469	526	529	1,856	348	543	586	1,326	1,479	+152	+11.5%
限界利益	3,642	4,095	3,964	4,759	16,461	4,017	4,969	4,940	11,702	13,927	+2,224	+19.0%
固定費	3,096	3,300	3,150	3,877	13,425	3,350	4,040	4,063	9,547	11,454	+1,906	+20.0%
単体 受注残高	12,715	15,712	16,393	16,392	16,392	16,537	18,204	17,910	16,393	17,910	+1,516	+9.3%

※一部のプロジェクトに関してソリューション区分の見直しを行い、現在の計上方法に則して算出しております。



(※)2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、それ以前の配当額を調整しております。

会 社 情 報

＝ SB Technology

経営理念

Mission 存在意義

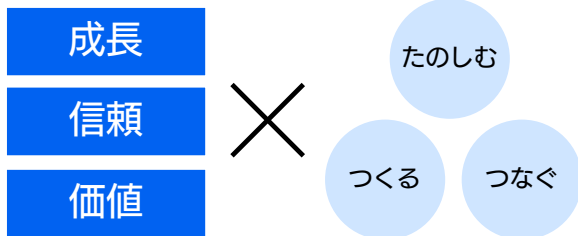
情報革命で人々を幸せに
～技術の力で、未来をつくる～

Vision 目指す姿

多様な働き方と挑める環境で先進技術と創造性を磨き、
社会に新しい価値を提供し続ける

Value 価値観・行動指針

3つの視点 × 3つのアクションで多様性を認め合う



会社概要

(2020年3月31日現在)

商号 SBテクノロジー株式会社(※)
所在地 東京都新宿区新宿六丁目27番30号
事業内容 ICTサービス事業
設立 1990年10月16日
資本金 1,176百万円
従業員数 連結 1,068名

(※)2019年10月1日付でソフトバンク・テクノロジー株式会社から
SBテクノロジー株式会社に商号変更しております

役員

(2020年6月26日現在)

取締役

代表取締役社長 CEO 阿多 親市
取締役 CSO 佐藤 光浩
取締役 喜多村 晃
取締役 CIO 児玉 崇
取締役 渡辺 真生
取締役 金子 公彦
社外取締役 鈴木 茂男
社外取締役 宗像 義恵

監査役

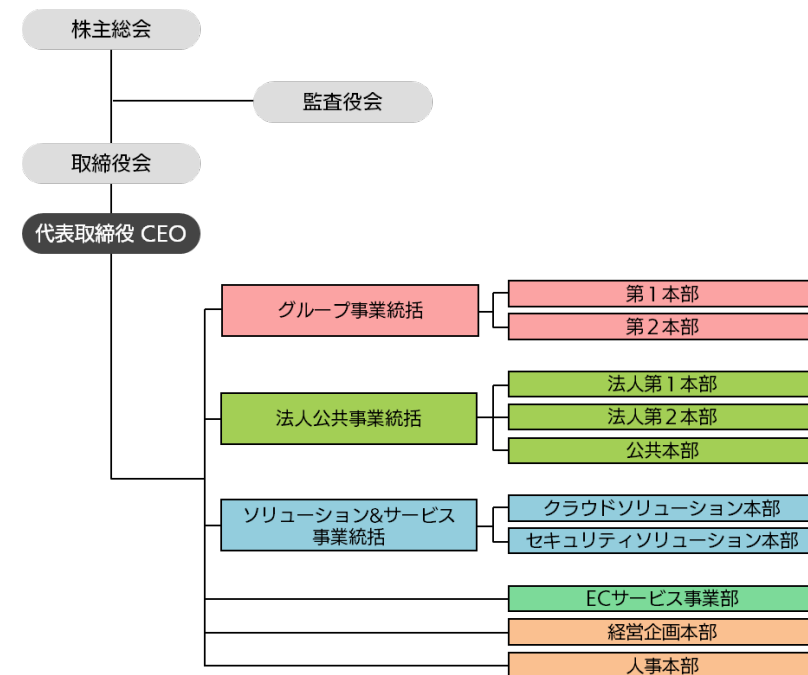
常勤監査役 上野 光正
監査役 廣瀬 治彦
監査役 中野 通明
監査役 内藤 隆志

執行役員

最高経営責任者執行役員 阿多 親市
副社長執行役員 CSO 佐藤 光浩
上席執行役員 喜多村 晃
上席執行役員 CIO 児玉 崇
上席執行役員 渡辺 真生
執行役員 CCO 正岡 聖一
執行役員 清水 哲也

組織図

(2020年10月1日現在)



認証・認定

(2020年4月1日現在)



ISMS認証・登録範囲
本社/夕留/仙台/名古屋/大阪/福岡



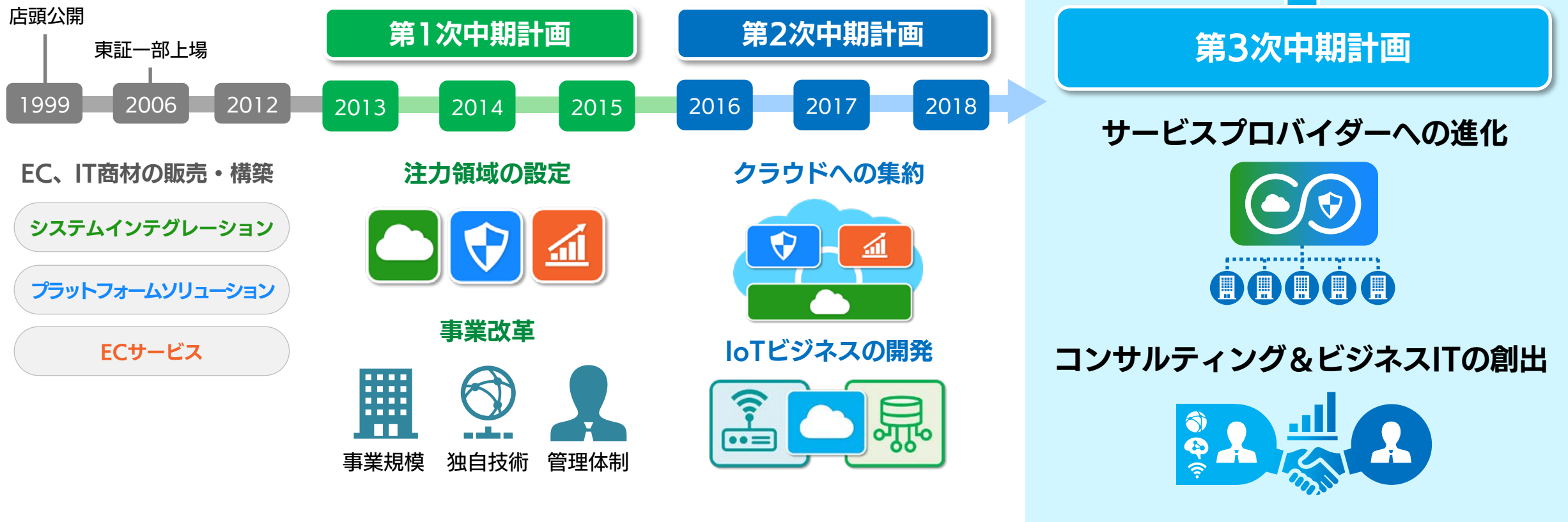
えるぼし

長期目標と 新3か年計画の位置付け

長期目標

日本企業の競争力を高める
クラウドコンサル&サービスカンパニーへ

- クラウド&セキュリティ No.1
- 先端技術と創造性でグローバルビジネスをお客様と協創



ICTサービスビジネス

クラウドやセキュリティ、IoT・AI など
先端技術を活用し、お客様企業の
デジタルトランスフォーメーションや
新たなビジネス創出に貢献



ビジネスITソリューション

クラウドビジネス
(事業部門向け)

- コンサルティングサービス
- AI・IoTソリューション 等
- DXソリューション



コーポレートITソリューション

クラウドビジネス
(全社・管理部門向け)

- クラウドインテグレーション
- セキュリティ運用監視サービス
- 業務効率化サービス
- 電子認証ソリューション 等
- クラウドセキュリティサービス



テクニカルソリューション

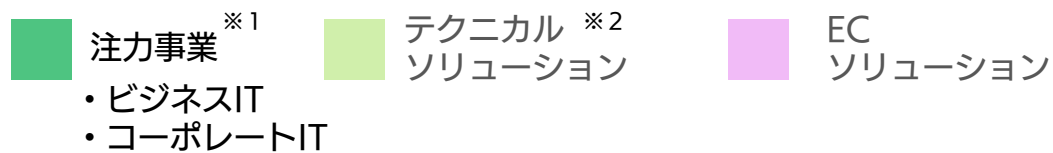
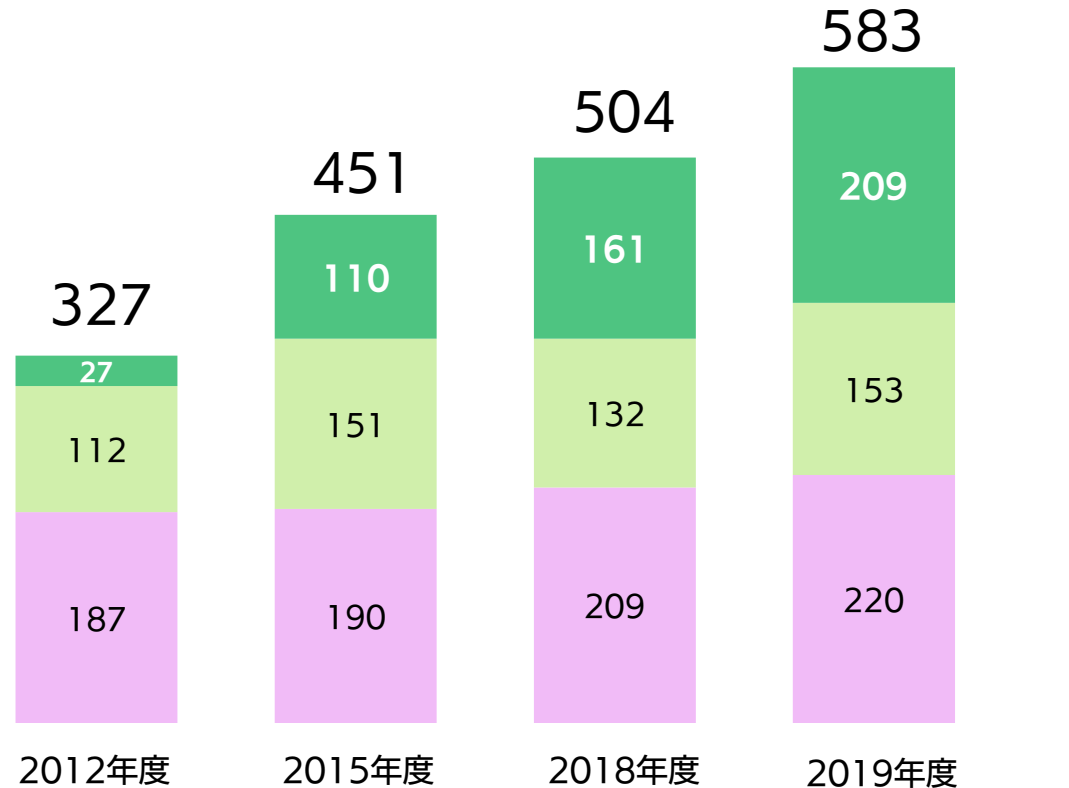
- オンプレミス(プライベートクラウド含む)の開発、運用支援
- 機器販売、構築、運用保守サービス
- Linux/OSS関連製品の販売、組込開発 等



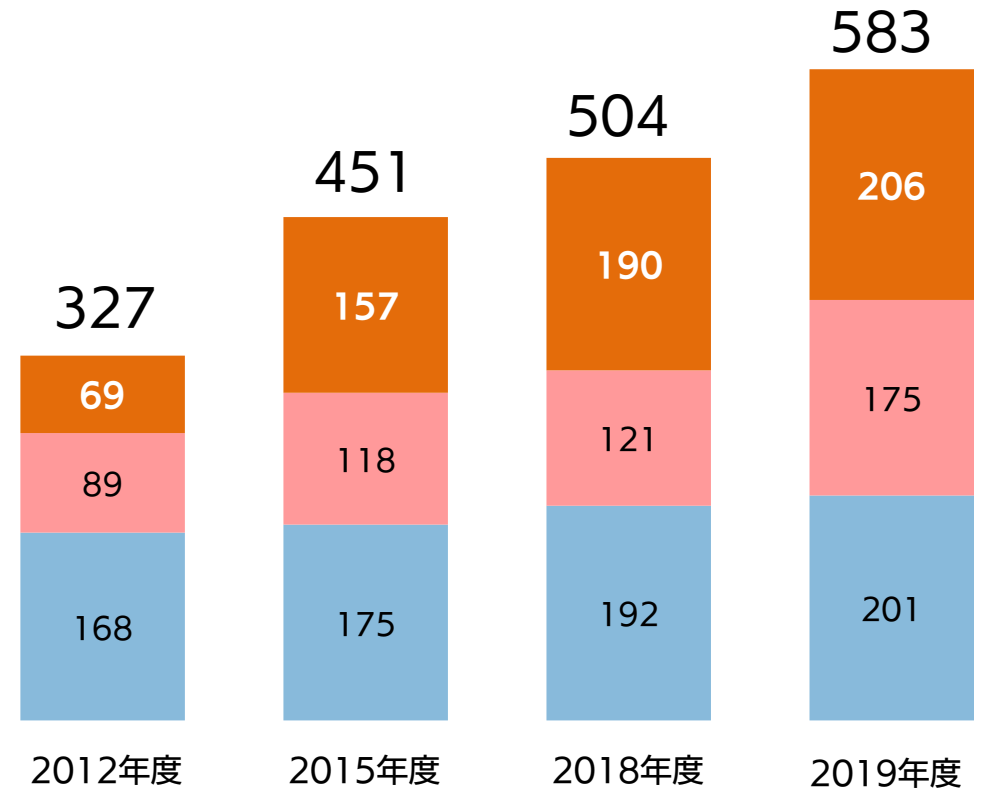
ECソリューション

- ECサイト運営代行
- フォントライセンスのEC販売 等

セグメント別：注力事業が着実に成長



顧客別：注力事業を法人公共中心に展開



(単位：億円)

※1) 2018年度までのセグメント名称：クラウドソリューション、セキュリティソリューション、データアナリティクス
 ※2) 2018年度までのセグメント名称：システムインテグレーション、ITインフラソリューション

働く人

SBT
社員数 **1,307名**
(連結) (2020年9月)

20年新卒 (連結)
45名

平均年齢
37.4歳

働き方

生産性向上による残業削減
42時間 → **23時間**
2015年度 2019年度

1人あたり有給消化率
73%

本社オフィス出社率
25%
(2020年7-9月)

成長支援

能力開発休暇の活用 (2019年度)
取得人数 **154人** 取得総日数 **347日**

社内外の研修参加者
FY17-19延べ **約1,300人**

技術人員

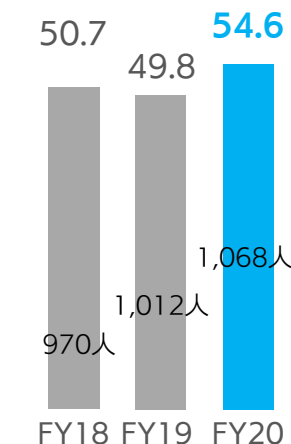
職種比率 **7 : 2 : 1**
(技術) (営業) (管理)

SBT単体技術社員
PMP保有者割合 **24%**
(プロジェクトマネジメント国際資格)

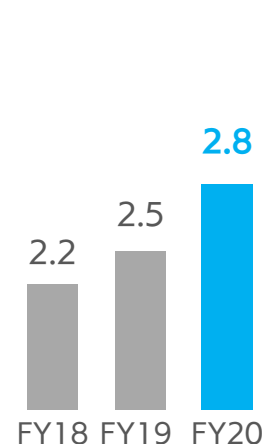
開発
パートナー **約2,000人**
(2020年9月)

社員1人あたり指標 (百万円)

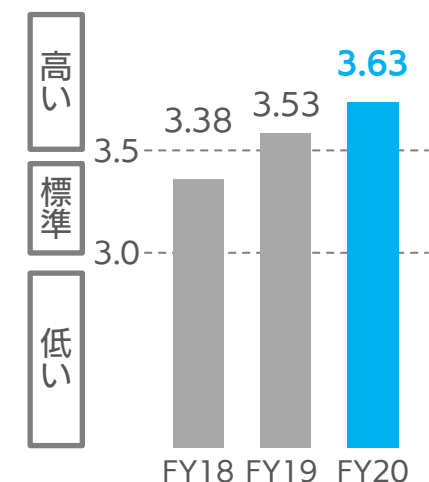
売上高 (連結)



営業利益 (連結)



社員総合満足度(5段階評価)

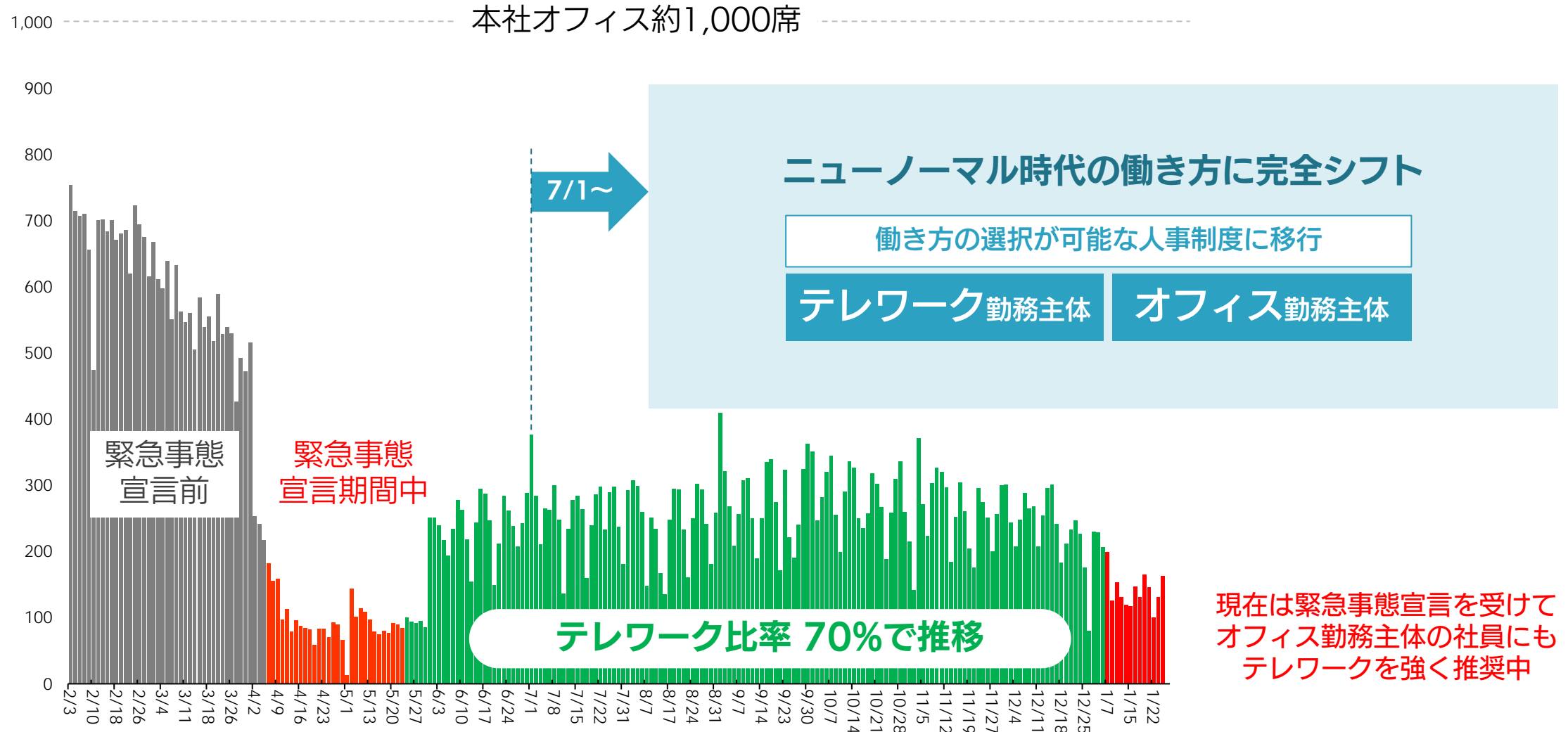


当社社員が働くうえで重視する指標の1位は「やりがい」

アンケートではやりがいに関する各指標が例年高水準

テレワークの状況

Teamsを活用しテレワークを継続しながら、事業活動を実施



クラウド関連

マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー 7年連続受賞

- Internet of Things (IoT) アワード・Automotive アワード受賞 (2020)
- Internet of Things (IoT) アワード 受賞 (2019)
- Security and Complianceアワード 受賞 (2018)
- Cloud Productivityアワード 受賞 (2017)
- Messaging アワード、Public Sector アワード、Cloud Platform アワード (System Integrator) 3部門受賞 (2016)
- Cloud Platform コンピテシーアワード(System Integrator) Identity and Access コンピテンシー アワード 2部門受賞 (2015)
- Identity and Access コンピテンシー アワード 最優秀賞 受賞 (2014)
- クラウド パートナー アワード 受賞 (2012)



Microsoft Worldwide Partner Award で 4冠受賞など



- 2020 Microsoft Country Partner of the Year 受賞
- Internet of Things Partner of the Year ファイナリスト (国内企業唯一) (2019)
- Collaboration and Content Partner of the Year ファイナリスト (国内企業初) (2017)
- Country Partner of the Year Award、Cloud Packaged Solutions、Messaging、Public Sector-Government アワード 受賞 (国内企業初4冠) (2016)

セキュリティ関連



Imperva, Inc.
Top Growth Partner Award 受賞
(2017)



日本ネットワークセキュリティ協会
JNSA賞 特別賞受賞 (2017)



マカフィー
Partner Award 2016 2部門受賞



第27回 日経ニューオフィス賞
オフィスセキュリティ賞 受賞
(2014)



その他



第7回日本HRチャレンジ大賞
採用部門優秀賞受賞
(2018)

GOOD DESIGN AWARD 2018

次世代Webブラウザのテキストレイアウトに関する検討会の活動が、グッドデザイン賞を受賞。SBTは「FONTPLUS」の提供などで貢献。(2018)



Sitecore MVP Award
Technologyカテゴリーで
3名受賞(2020)



Sitecore MVP Award
Technologyカテゴリーで
4名受賞(2019)



Sitecore MVP Award
2年連続 国内最多5名受賞
(2018)



Sitecore MVP Award
国内最多5名受賞 (2017)



Sitecore MVP Award
受賞 (2016)

ソフトバンクグループ株式会社

ソフトバンクグループジャパン株式会社

親会社：ソフトバンク株式会社

持株数 **10,735,000株** 持株比率 **53.24%**

2020年3月31日時点

主要な子会社

2020年9月30日時点



M-SOLUTIONS株式会社

クラウドサービスおよびスマートデバイスを中心としたシステムの設計・開発および保守・運用サービスの提供

代表者：植草 学
出資比率：100%
従業員数：52名



Fontworks

フォントワークス株式会社

デジタルフォント(書体)の企画・開発・販売およびソフトウェアの開発、テクニカルサービス、OEM等の提供

代表者：原田 愛
出資比率：100%
従業員数：46名



KAN

株式会社 環

クラウドサービスを活用した社内の業務改善・コミュニケーション改革を実現する教育コンテンツの提供

代表者：佐藤 光浩
出資比率：100%
従業員数：8名



cybertrust

サイバートラスト株式会社

IoTサービス、OSS/Linuxサービス、認証・セキュリティサービスの提供

代表者：眞柄 泰利
出資比率：71.92%
従業員数：211名



リデン株式会社

農業データの利活用を促進し、農業成長サイクルの加速を支援するプラットフォームの提供

代表者：上原 郁磨
出資比率：82.57%
従業員数：4名



株式会社電縁

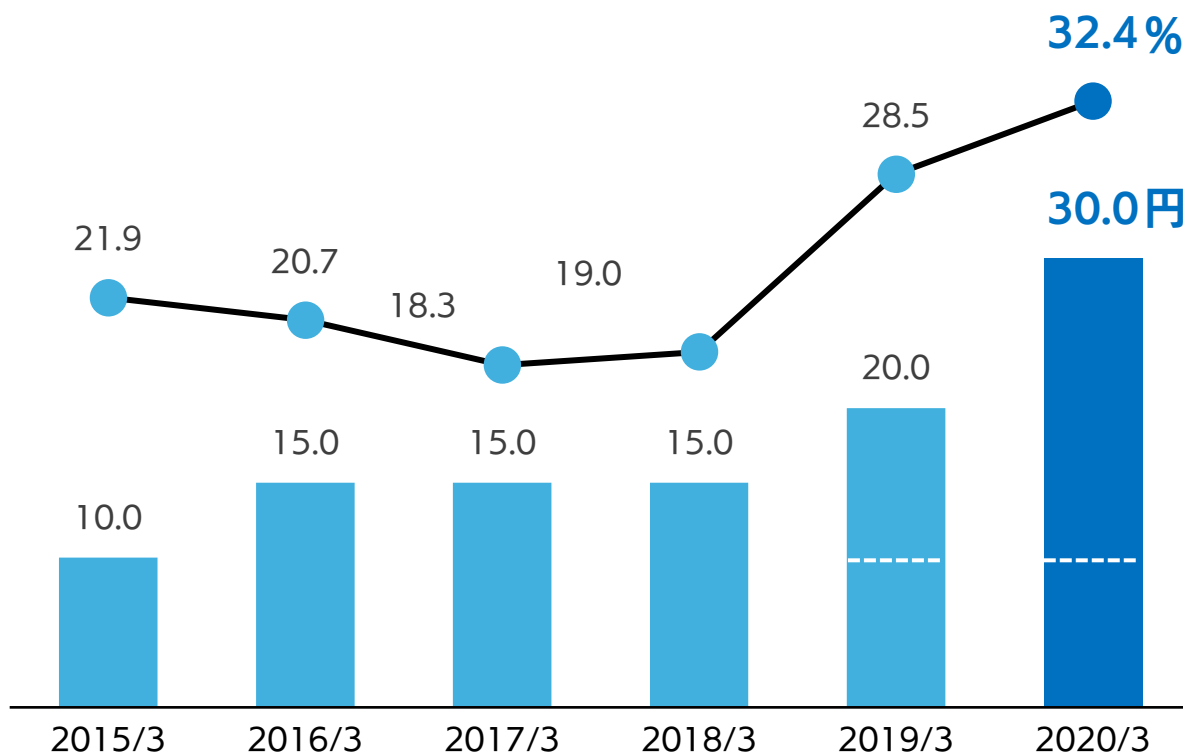
通信、自治体などを中心としたシステムコンサルティング、Webシステム開発の提供

代表者：加藤 俊男
出資比率：100%
従業員数：113名

配当方針／株主還元

当社は、株主の皆様への利益を重要な経営方針の一つと位置付けており、企業体質の強化を図りながら、持続的な企業価値の向上に努めております。株主の皆様への利益の還元策としては、配当による成果の配分を基本に考え、毎期の連結業績、投資計画、手元資金の状況等を総合的に勘案しながら、**安定的かつ継続的に配当**を実施する方針です。

1株当たり配当金 / 配当性向推移 (※)



(※) 2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行い、配当額を調整しております。

自己株式の取得状況

(単位：株)

	期首自己株式数	増加自己株式数	期末自己株式数
2016/3	961,890	88,600	1,050,490
2017/3	1,050,490	131	1,050,621
2018/3	1,050,621	1,250,621	2,301,242
2019/3	2,301,242	200,037	2,501,279
2020/3	2,501,279	143	2,501,422

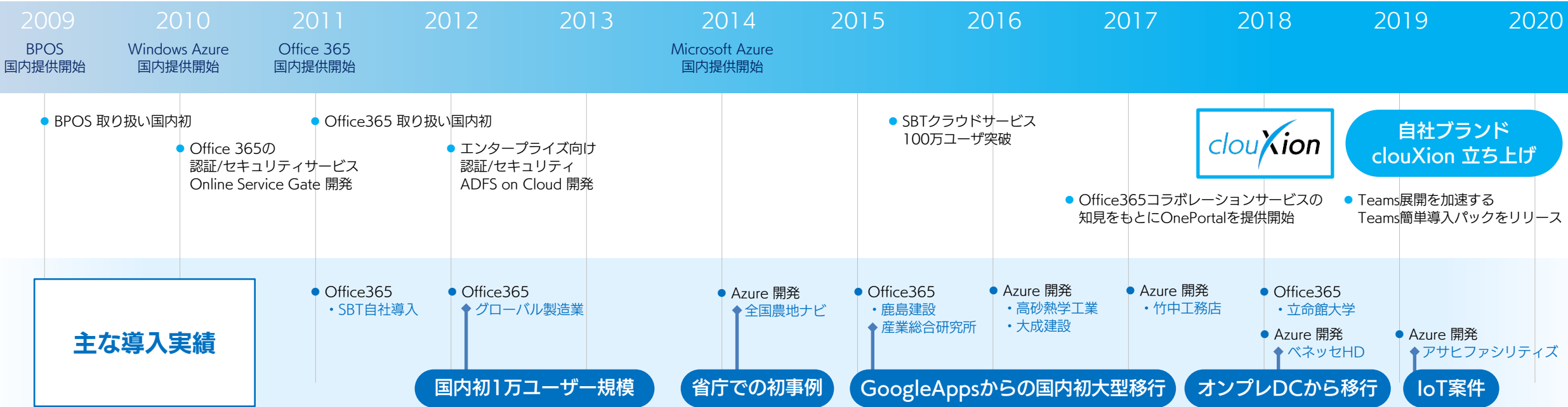
※2017年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

事業概要

SB Technology

マイクロソフト クラウドビジネスにおける強み

- ✓ 「国内最長」の取り組み
 - ✓ トップクラスの導入実績
 - ✓ 豊富な独自ソリューション
- クラウド黎明期の2009年からいち早くマイクロソフト クラウドビジネスを開始。エンタープライズのTeams導入社数No.1。大手企業を中心に、全社向けのMicrosoft 365導入から事業部門向けのAzure環境での開発まで、国内トップクラスの導入実績。これまでの知見とユーザーの声をもとに様々なクラウド活用ソリューション開発し、Azureを利用したサービス販売数No.1。



クラウド導入実績 (2020年9月末時点)

クラウドSI 導入実績 **393社**

clouXion 導入実績 **706社**

1,099社

マイクロソフト クラウド パフォーマンス コンピテンシー

クラウドサービスを販売・展開するパートナーの実績を証明する認定

SBTは 4分野すべての認定を取得

- Gold • Cloud Platform
- Gold • Cloud Productivity
- Gold • Enterprise Mobility Management
- Silver • S&M Cloud Solutions

(2020年8月時点)

マイクロソフト パートナー オブ ザ イヤー

これまで8回、2014年からは7年連続受賞

日本初の4冠

Microsoft Teams

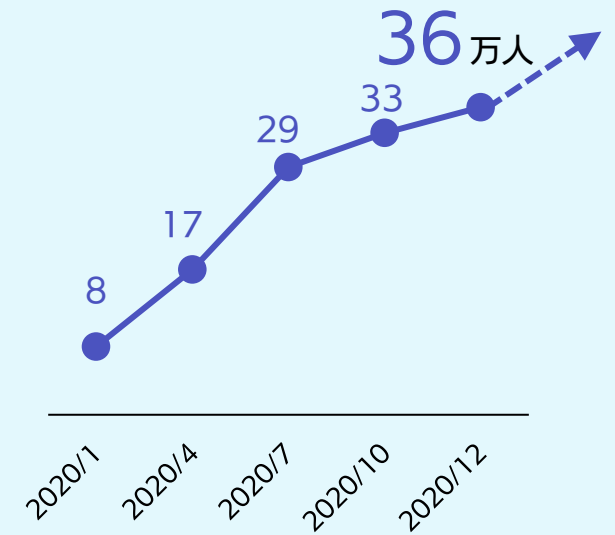
1日あたりのサービス利用者 (世界)

1億1,500万人



当社顧客の月間 Teams 利用者数

1年で 4.5倍



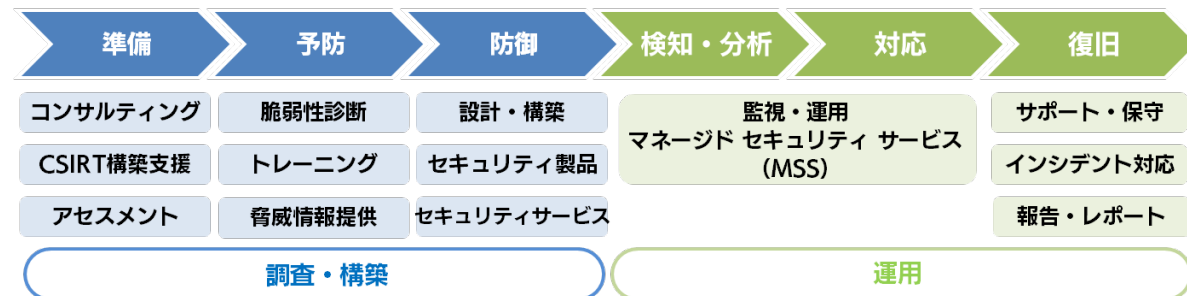
SBTが選ばれる理由

長年にわたるセキュリティの実績とクラウドセキュリティへの早期取り組み

2000年初期からセキュリティ事業に注力し、国内トップクラスのクラウド導入実績と知見を活かして、クラウドに最適なセキュリティの実現にいち早く取り組んできました。

セキュリティ導入から運用までトータルで提供

クラウドを熟知したインテグレーターとしての経験やノウハウを活用し、計画から運用に至るまで、セキュリティのトータルソリューションを提供します。



グローバル対応可能な自社SOC※

国内外に複数のSOCを運営しており、セキュリティのスペシャリストが24時間365日、お客様のセキュリティリスクを監視します。経済産業省が定める「情報セキュリティサービス基準」に適合したサービスとして認められています。

大手企業、自治体等を中心とした豊富な導入実績

膨大なアラートを検知する
大手通信キャリアSOC支援

自治体情報セキュリティクラウド
4県121市町のプライムベンダーに選定

製造業、建設業をはじめ、
幅広い分野でセキュリティを支援

セキュリティ外部表彰を多数受賞

日本マイクロソフト Security and Complianceアワード	2018
Imperva, Inc. Top Growth Partner Award	2017
日本ネットワークセキュリティ協会 JNSA賞 特別賞	2017
マカフィー Partner Award 2016 2部門受賞	2016

※SOC : Security Operation Center

ニューノーマル時代のセキュリティ対策

従来のセキュリティ (境界型)

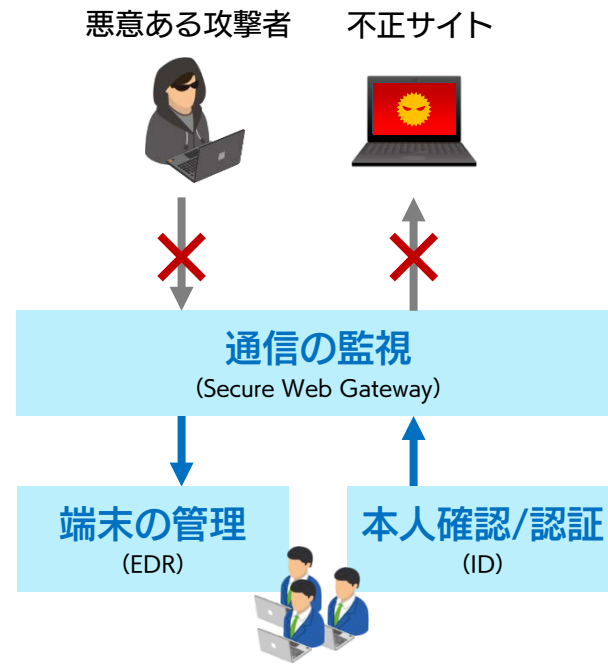
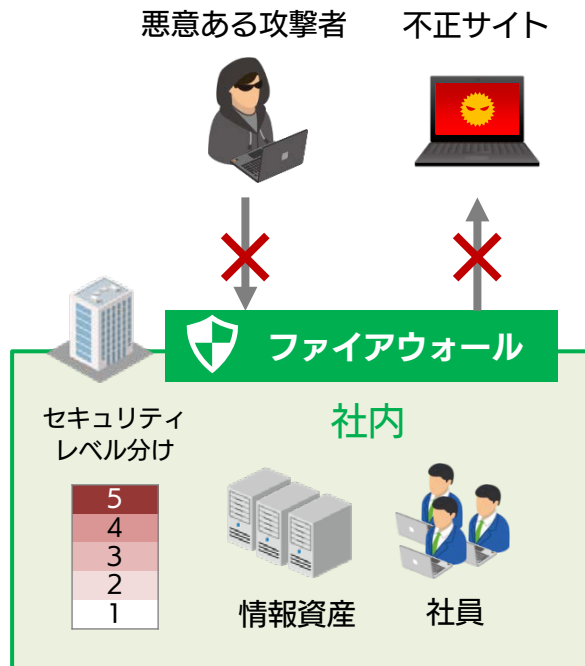
ゼロトラストセキュリティ

顧客の課題に対応

- 早急に対策が必要だが…
- 何から着手すればいいのか…
- 人材不足で自社運用は困難…

社内を“安全な場所”として保つ

“安全な場所”はないことが前提



ゼロトラストセキュリティ スターターパック

SBTのベストプラクティスを
サービス化

通信

- Webアクセスの制御
- シャドーITの可視化

端末

- デバイス制御
- 端末の保護/管理

本人

- ID保護
- データ保護

全ての通信を確認

グローバル監視センター

セキュリティ専門家 × AI解析

監視

解析

通知

復旧

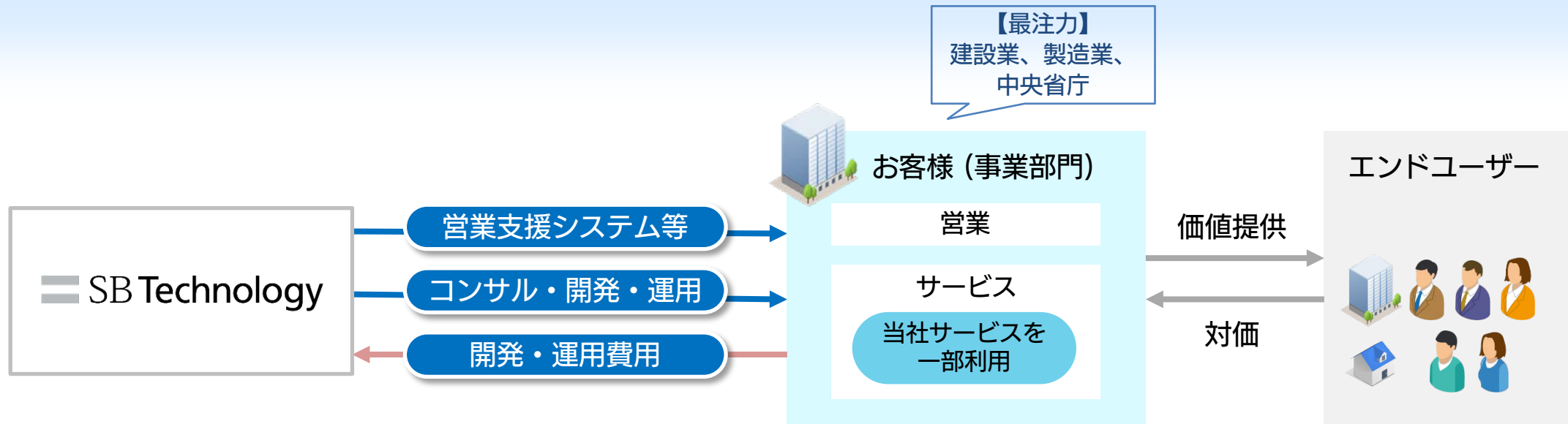
ビジネスITソリューションの紹介



ビジネスITソリューション

クラウドビジネス
(事業部門向け)

- コンサルティングサービス
- AI・IoTソリューション 等
- DXソリューション



➤ 3次中計で実現したいモデル



Smart City Platformの構築の事例



開発

- プラットフォーム基盤の開発支援
- Azure基盤の開発支援

監視・運用

- 監視対応 (アラート検知)
- 一次対応/切り分け
- SBT開発分運用 etc...

導入サービス

- クラウド開発
- IoT Core Connect

お客様概要

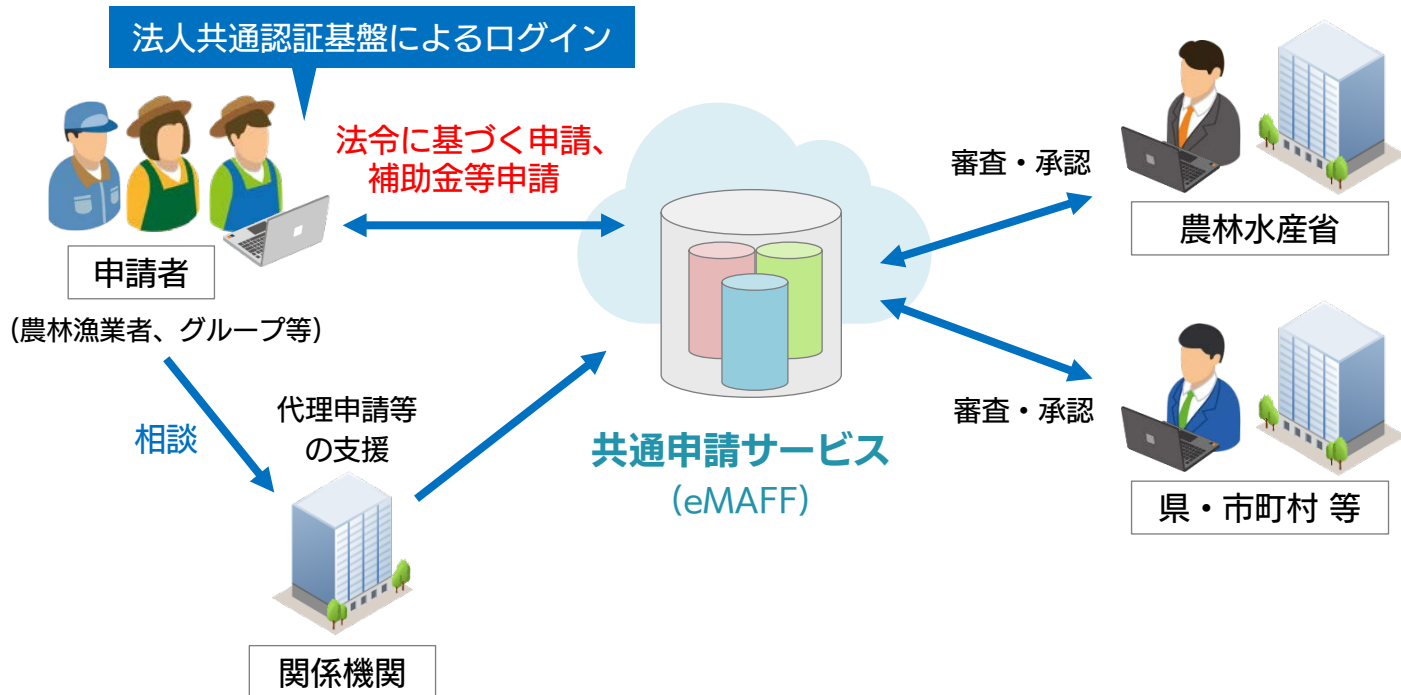
お客様	ソフトバンク株式会社
業種	情報・通信業

事例概要

- ソフトバンク㈱が構築する「Smart City Platform」のプラットフォーム基盤の構築を支援
- デバイス情報収集の一部に「IoT Core Connect」が採用
- SBTの監視センターで「Smart City Platform」からあがってくるアラートを検知・切り分け対応

デジタルガバメントの事例

農林水産省共通申請サービス (eMAFF)



※農林水産省のプレスリリースを元にイメージ図を弊社が作成

導入サービス

- クラウド開発 (国民向けシステム)

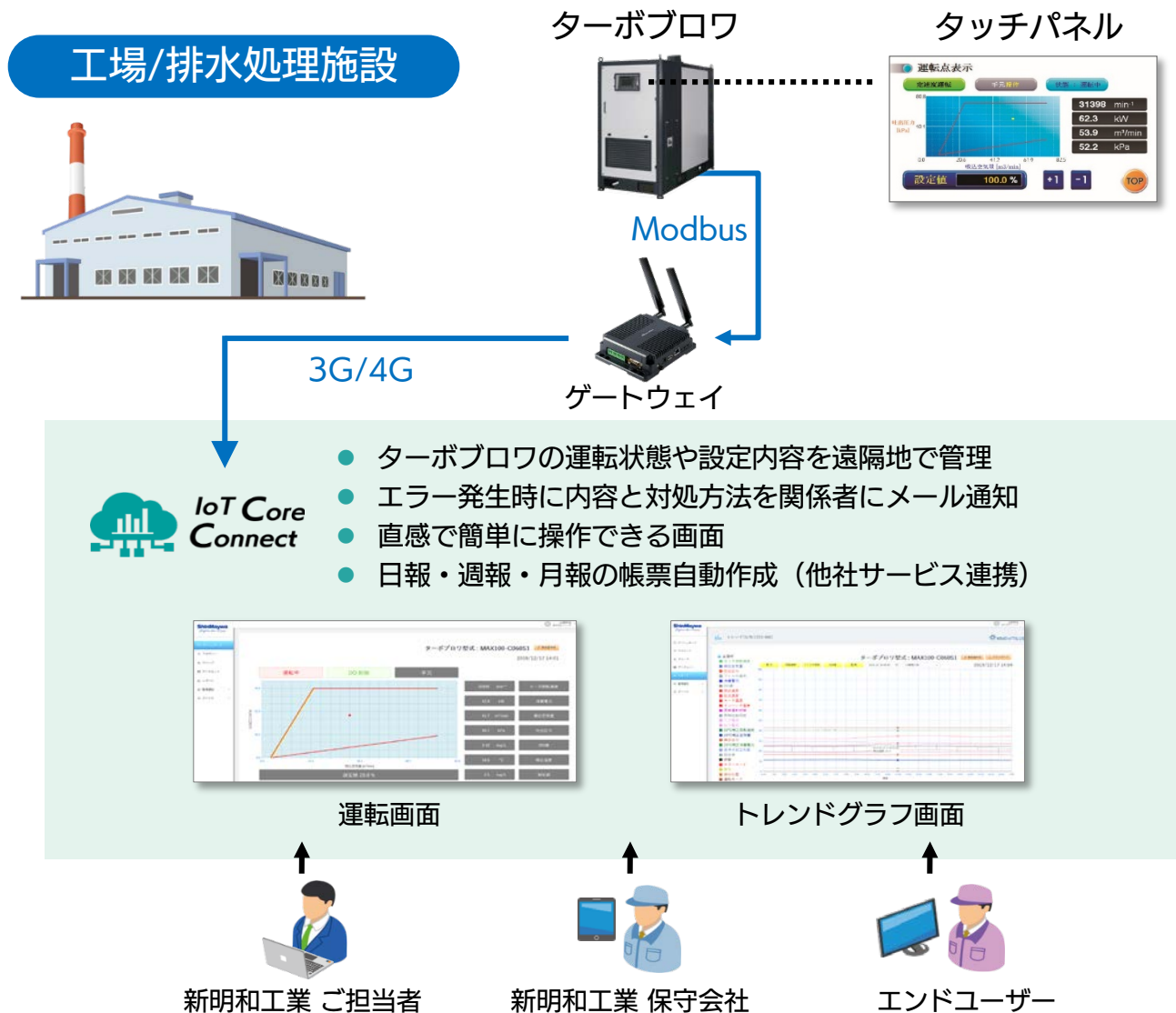
お客様概要

お客様	農林水産省
業種	中央省庁

事例概要

- クラウドとセキュリティの知見を活かして「紙からデジタル」の推進に貢献
- 農水省が所管する法令に基づく申請や、補助金・交付金の申請をオンラインで行うことができる電子申請システムの開発

排水処理施設のIoT事例



導入サービス

- IoT Core Connect

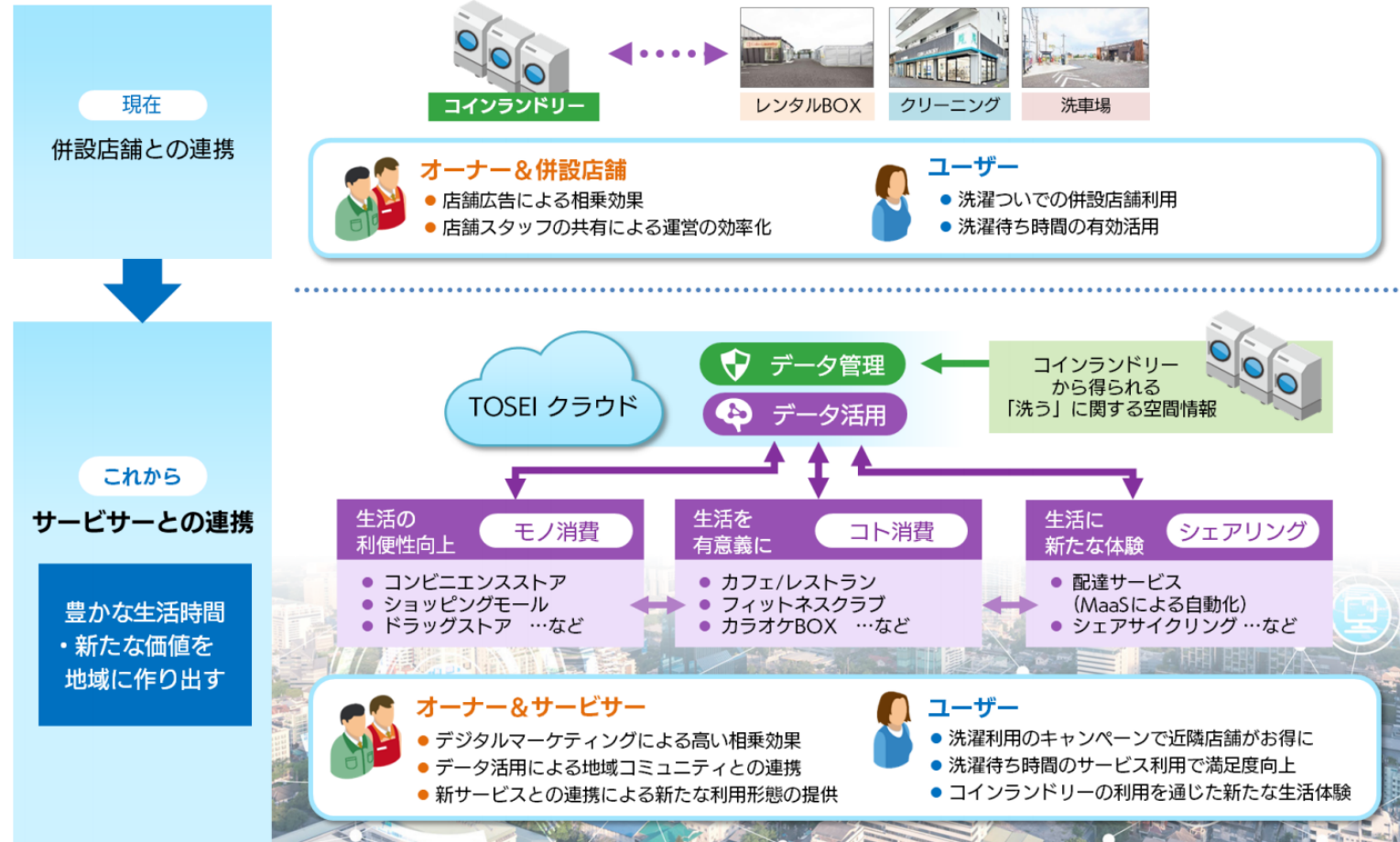
お客様概要

お客様	新明和工業株式会社
業種	製造業

事例概要

- IoTを活用し、ターボブロウのダウンタイムの極小化を実現
- 自社仕様にカスタマイズした遠隔監視サービスにより、機器運転状態の確認作業の負荷低減と管理コストの削減を実現
- 今後はICCにAIを活用した予防保全で製品の維持・保守のさらなる品質向上を計画

コインランドリーのIoT事例



「TOSEI クラウド」サービスコンセプト図

導入サービス

● IoT Core Connect

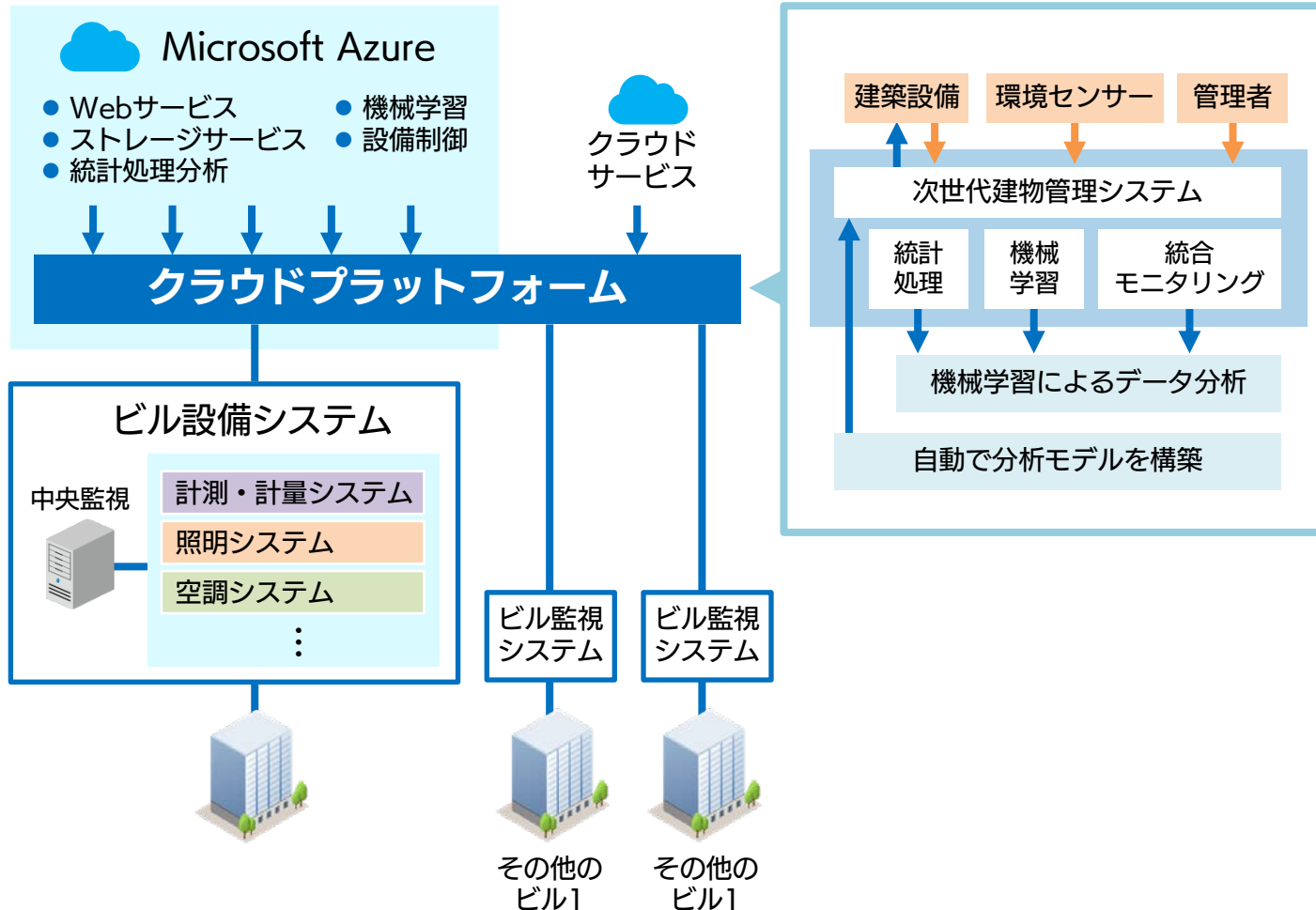
お客様概要

会社名	株式会社TOSEI
業種	製造業

事例概要

- コインランドリーを利用するお客様と運営するオーナー様に新たな価値を生み出すため、コインランドリーのIoT化を実現
- IoTのデータ管理に「IoT Core Connect」が採用
- 利用するお客様向けには機器稼働情報を提供し、事前に空きがあるか確認
- 運営するオーナー様は売上情報、稼働情報、機器情報をリアルタイムに管理

ビルのIoT事例



導入サービス

- Azure Machine Learning 分析支援システム
- IoT 構築サービス

お客様概要

お客様	株式会社 竹中工務店
業種	建設業

事例概要

- 機械学習を利用して、複数ビルの電力削減を図る実証実験を開始
- 「Azure ML」を活用して電力消費量を予測するシステムを構築
- 消費電力予測システムと最適化にワンストップで対応

業界向け共通サービス（建設業向け）の事例

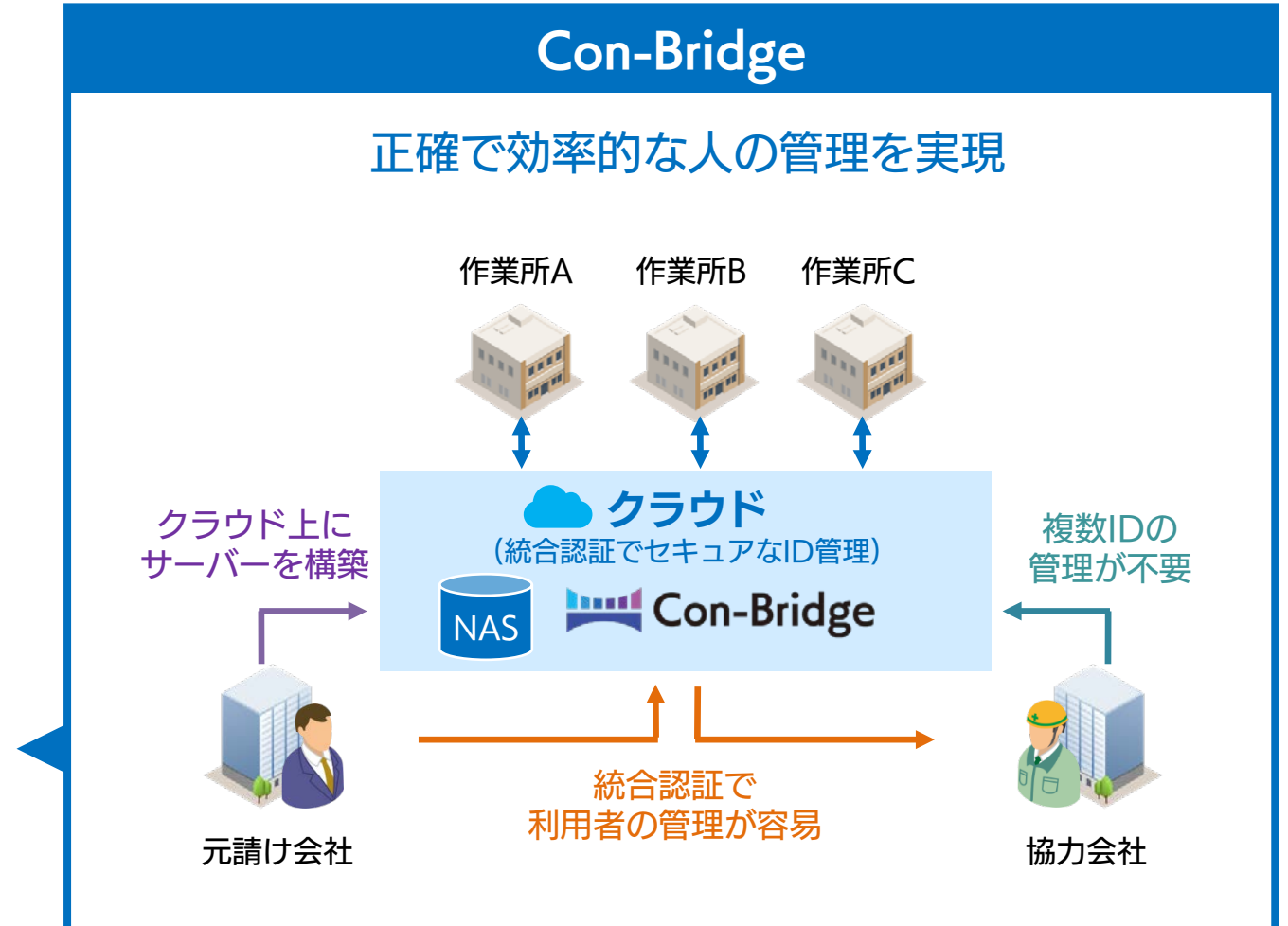
従来の共通課題

- | | |
|------|---|
| 元請け | <ul style="list-style-type: none">● 作業所内にサーバーを構築する必要● 被災時のデータ消失リスク● 利用者の管理が煩雑 |
| 協力会社 | <ul style="list-style-type: none">● 現場の数だけID/PWを管理 |



Con-Bridge ならば

- | | |
|------|---|
| 元請け | <ul style="list-style-type: none">● クラウド上にサーバーを構築● 確実にデータを保全● 統合認証でID管理を一元化 |
| 協力会社 | <ul style="list-style-type: none">● 1つのIDで複数作業所の情報へアクセス |



業界向け共通サービス（製造業・建設業向け）の事例

従来の課題

- 実際に現地を訪問しなければならない
- コロナ禍で訪問が難しいが、通話では時間がかかる
- 正しい作業が行われたか確認できない



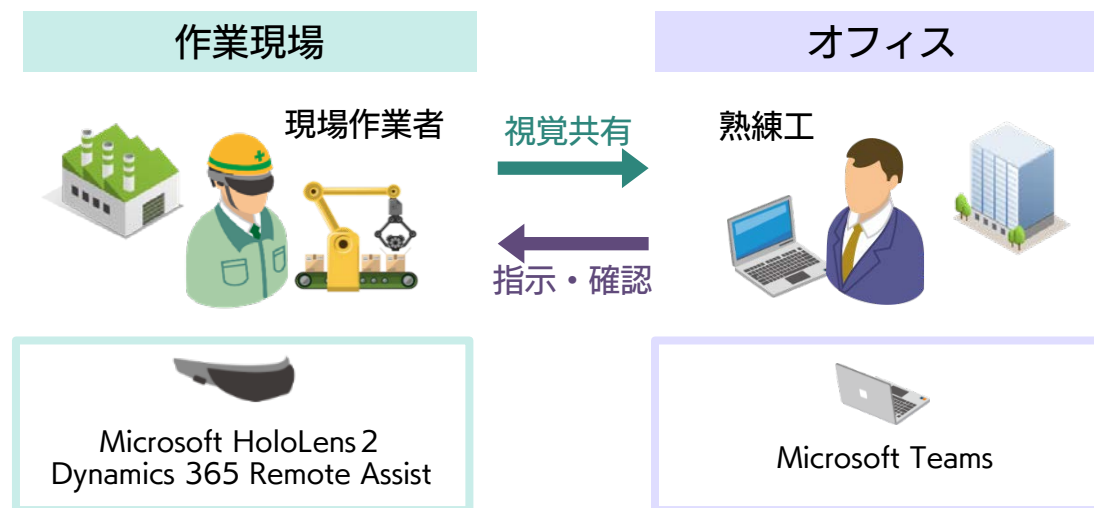
HoloLens 2（スマートグラス）を用いれば

- 現場状況を映像共有して、熟練工が現場作業者に指導
- 現場作業者が熟練工の指示に従って作業を実施
- Teamsによる録画機能で、作業証明や教育資料に活用



Microsoft HoloLens 2 向け導入支援サービス

熟練工・有識者によるリモート作業を支援



初期セットアップ支援 / 操作手順トレーニング
お問い合わせサポート / デバイス管理支援

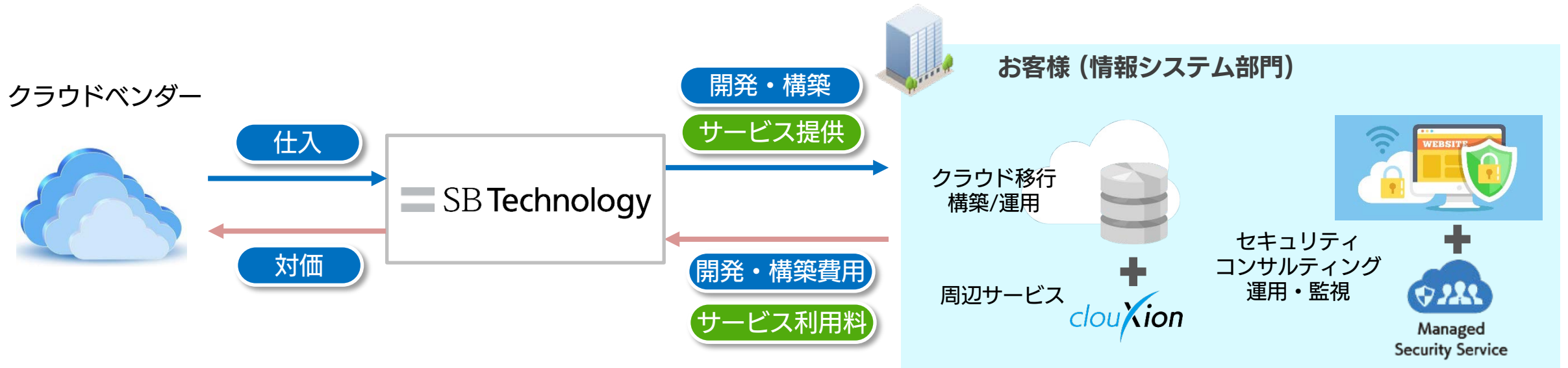
コーポレートITソリューションの紹介



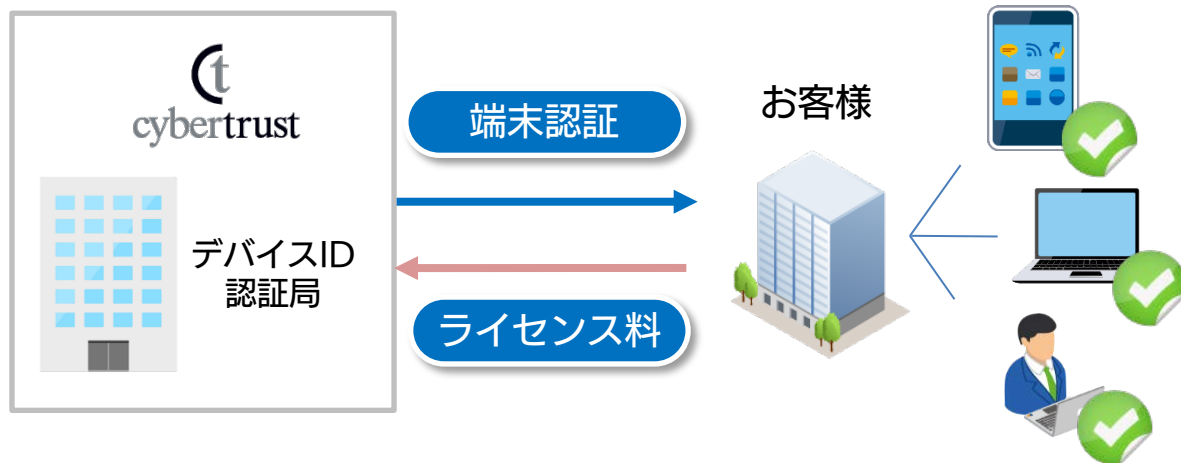
コーポレートITソリューション

クラウドビジネス
(全社・管理部門向け)

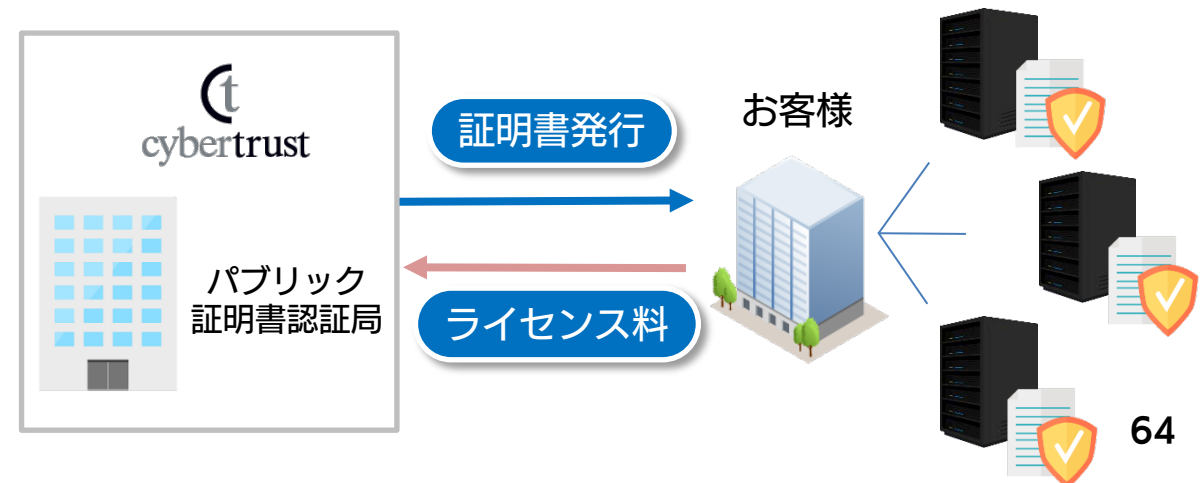
- クラウドインテグレーション
- セキュリティ運用監視サービス
- 業務効率化サービス
- 電子認証ソリューション 等
- クラウドセキュリティサービス



デバイス数×デバイスID費用



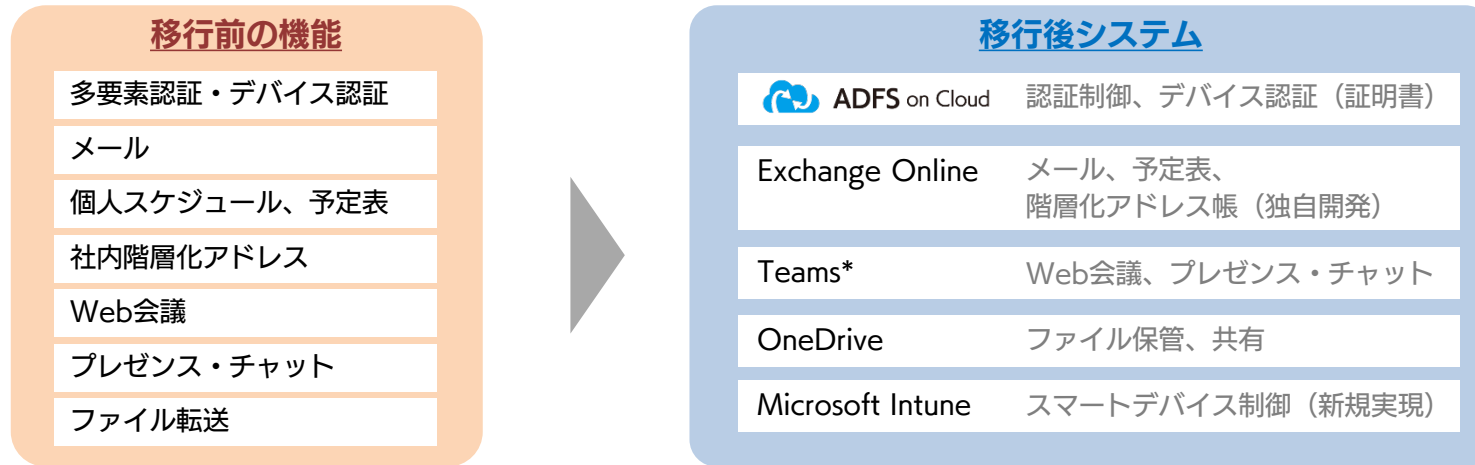
サーバー数 (ドメイン数) × 証明書費用



クラウド化の事例

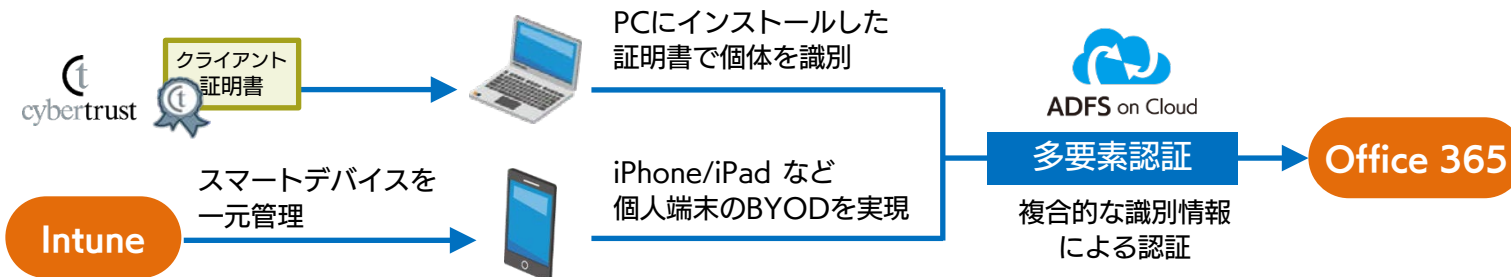
SBT独自サービスの clouXion、サイバートラストの証明書、マイクロソフト社の各種サービスを組み合わせ、ユーザーと端末を特定した安全なアクセス制御、スマートデバイスをセキュアに利用できる環境を構築。BYOD* も実現。

※Bring your own device : 社員が個人で所有しているスマートフォンやノートパソコンを業務で活用する仕組み



* 導入時名称 : Skype for Business

■ ADFS on Cloud を中心にした認証基盤



導入サービス

- Microsoft Office 365
- Microsoft Azure
- Microsoft Intune
- ADFS on Cloud (clouXion)

お客様概要

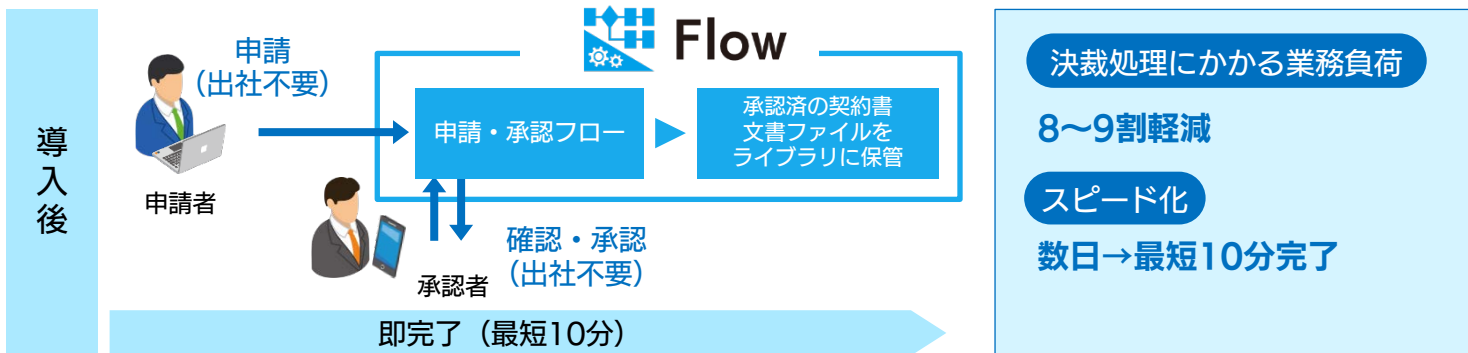
会社名	大成建設株式会社
業種	建設業

事例概要

- 個人と組織の生産性向上のため、次世代コミュニケーション基盤を構築
- 2万ユーザー規模の移行事例
- スマートデバイスの活用によりワークスタイルの変革に成果

Flowの事例

日数と負荷がかかっていた紙の書類による申請・承認業務を、SharePoint Online を基盤としたワークフローサービス「Flow」を導入することで、業務の効率化を実現。日数を要していた申請処理が最短10分で完了。



導入サービス

- Flow

お客様概要

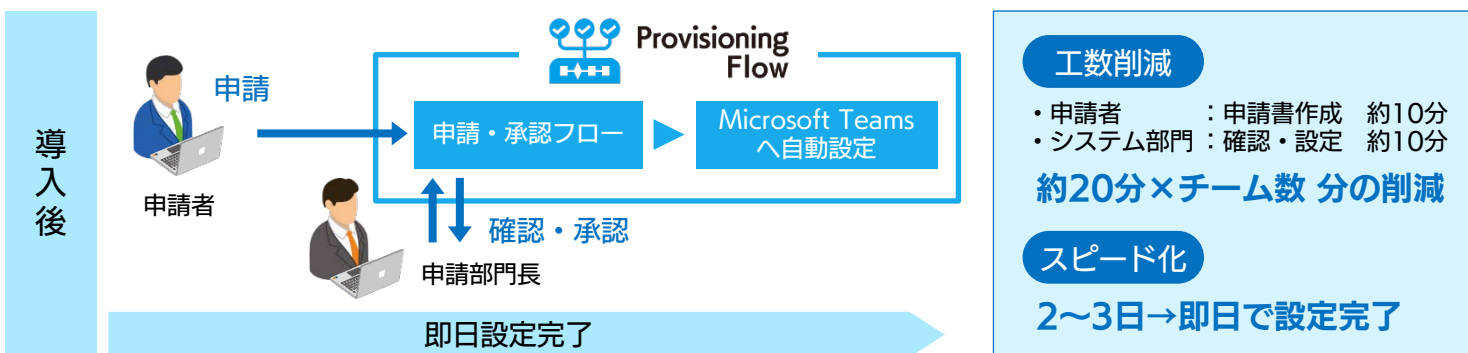
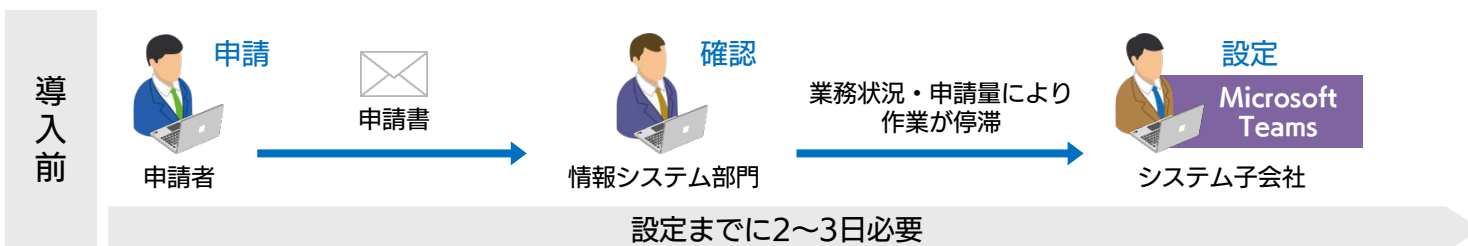
会社名	株式会社オンワード樫山
業種	小売り・サービス業

事例概要

- 一部のグループ会社を含めた約4,000アカウントで Flow を利用
- 従来日数を要していた申請処理が最短10分で完了、申請・決裁処理にかかる業務負荷が8~9割軽減
- オフィスに出社しなくてもスマートフォンから承認処理ができるようになった

Provisioning Flowの事例

Microsoft Teams の運用課題解決を目的にSharePoint ベースのクラウドサービス「Provisioning Flow」を導入。申請ワークフローを構築し、チーム作成にかかる時間を大幅に短縮。



導入サービス

- Provisioning Flow

お客様概要

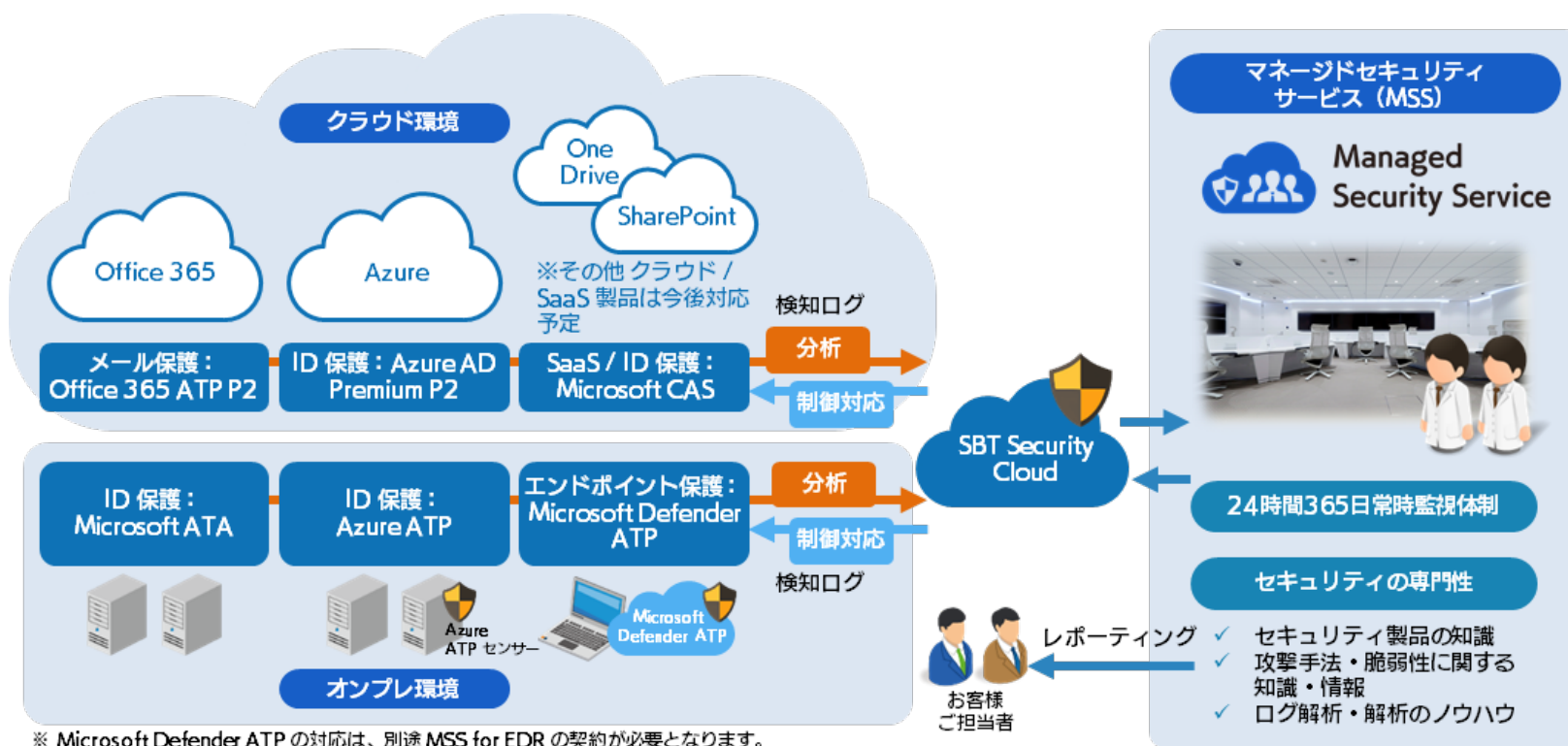
会社名	アサヒグループホールディングス株式会社
業種	製造業

事例概要

- Microsoft Teams のチーム作成などの業務効率化を目的に、「Provisioning Flow」と「Microsoft Teams 向け簡単導入パック」を導入
- 申請からチームの作成までの期間が2~3日から即日に短縮
- 手入力による転記や設定ミスを自動化により解消

MSS for Microsoft 365の事例

Microsoft 365 のセキュリティ機能が多数のアラートを検知し続ける状況から、情報システム課の業務負荷を軽減。セキュリティ専門家の24時間365日体制での脅威監視やログの相関分析により、サイバー攻撃からも有効に対応。



導入サービス

- MSS for Microsoft 365

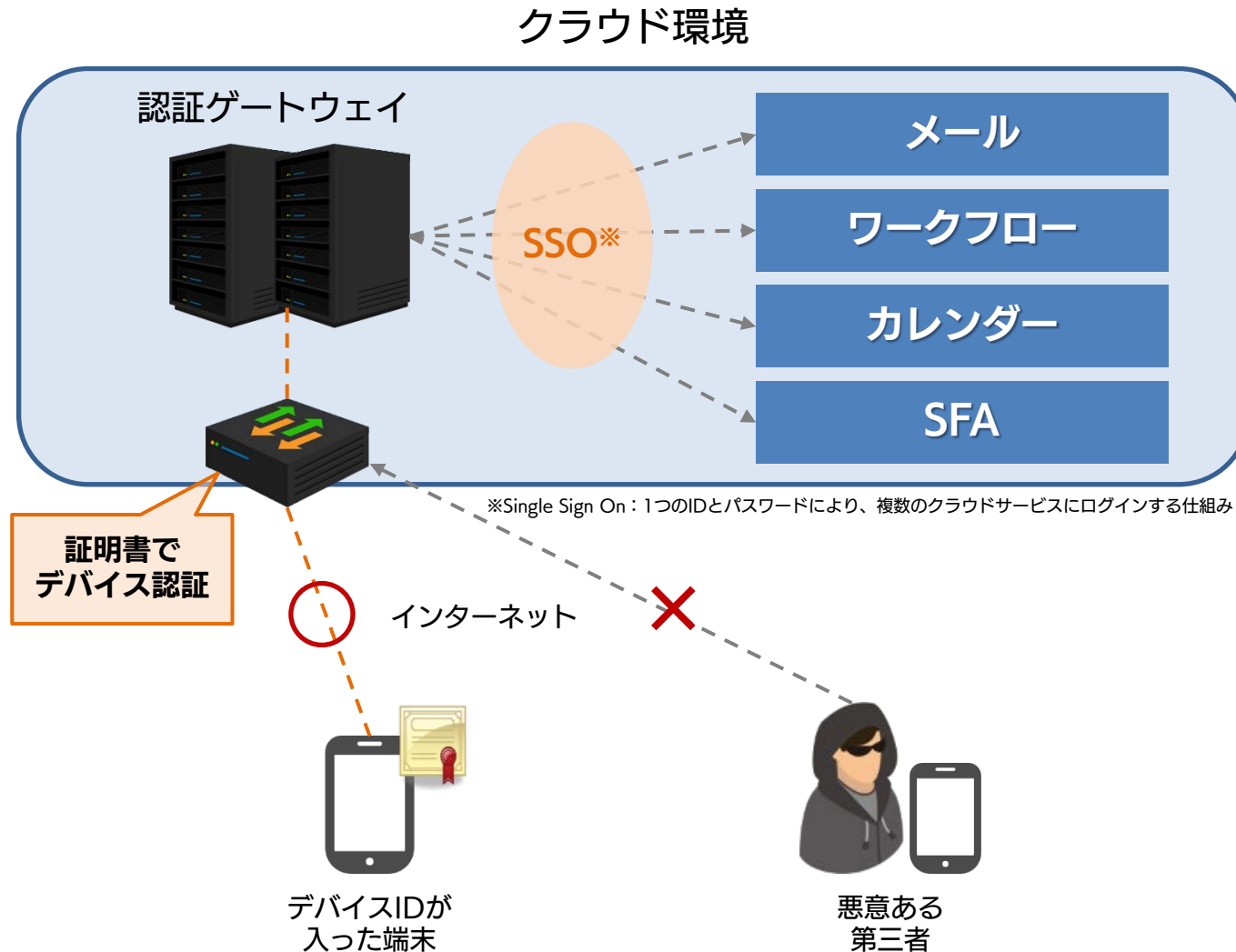
お客様概要

会社名	学校法人東京理科大学
業種	教育

事例概要

- 情報システム課の作業工数を6人日/月程度削減
- セキュリティ専門家からの報告レポートをもとに、さらなるセキュリティ強化施策に活用

サイバートラスト デバイスIDの事例



導入サービス

- デバイスID

お客様概要

会社名	サイオス株式会社
業種	情報・通信業

事例概要

- 営業マンからの強い要望を受けるかたちで、BYOD (Bring Your Own Device) を認め、個人所有のデバイスを業務で使用できるようにしてから、機種互換や設定負荷などの問題が発生
- マルチ OS、マルチデバイスに対応し、運用コストが大きく削減できるサイバートラストのデバイスIDを採用
- 申請から利用までを即日で完了できるようになり、運用効率が向上。電子証明書の運用管理にかかる工数が半減。

M-SOLUTIONS Smart at batch for kintoneの事例

導入サービス

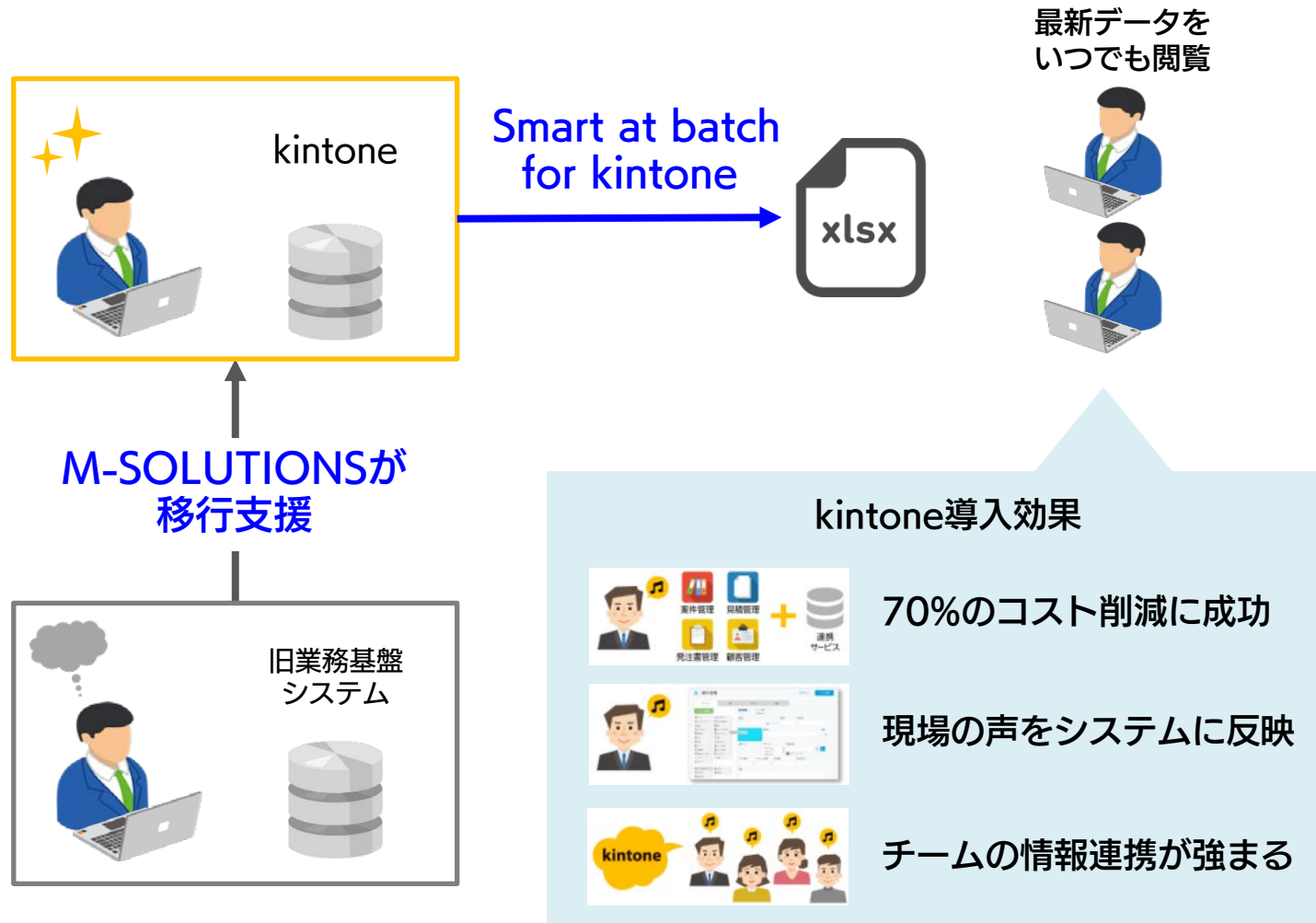
- Smart at batch for kintone

お客様概要

会社名	株式会社ジール
業種	情報・通信業

事例概要

- 機能追加や項目修正に都度コストがかかり、システムに合わせて現場が対応するため負担が増加
- 使いたい項目追加や現場業務にあわせたシステムの最適化も追加コストなく実現でき、70%のコスト削減も実現
- M-SOLUTIONSの「Smart at batch for kintone」を利用して、kintone内の情報を社長も含め各メンバーがExcelにて最新情報の閲覧可能

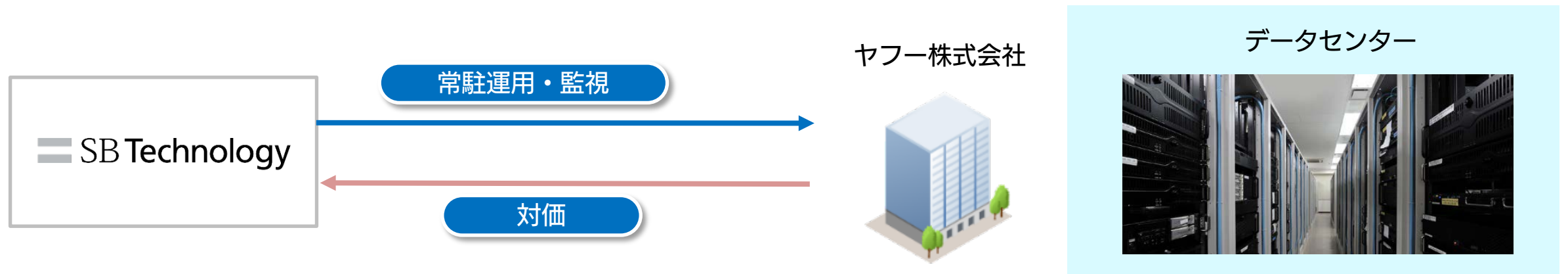
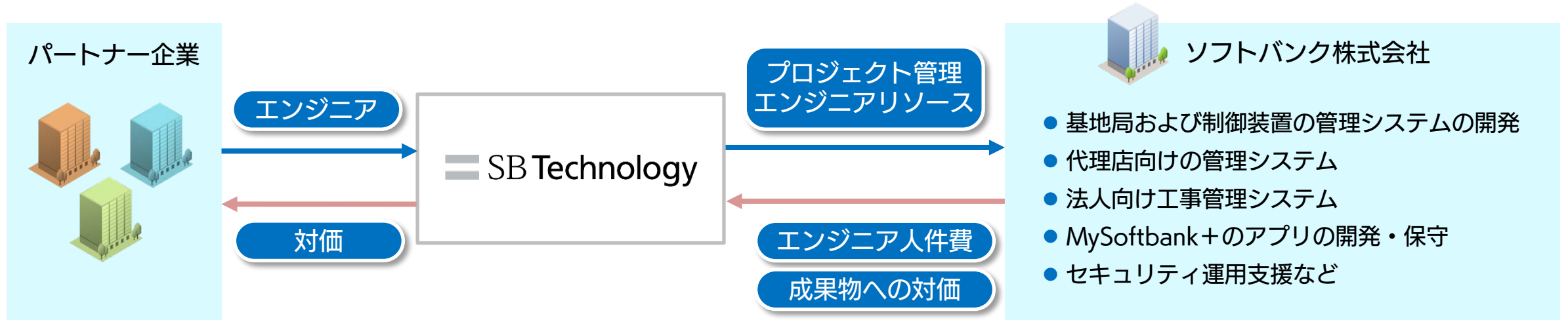


テクニカルソリューションの紹介

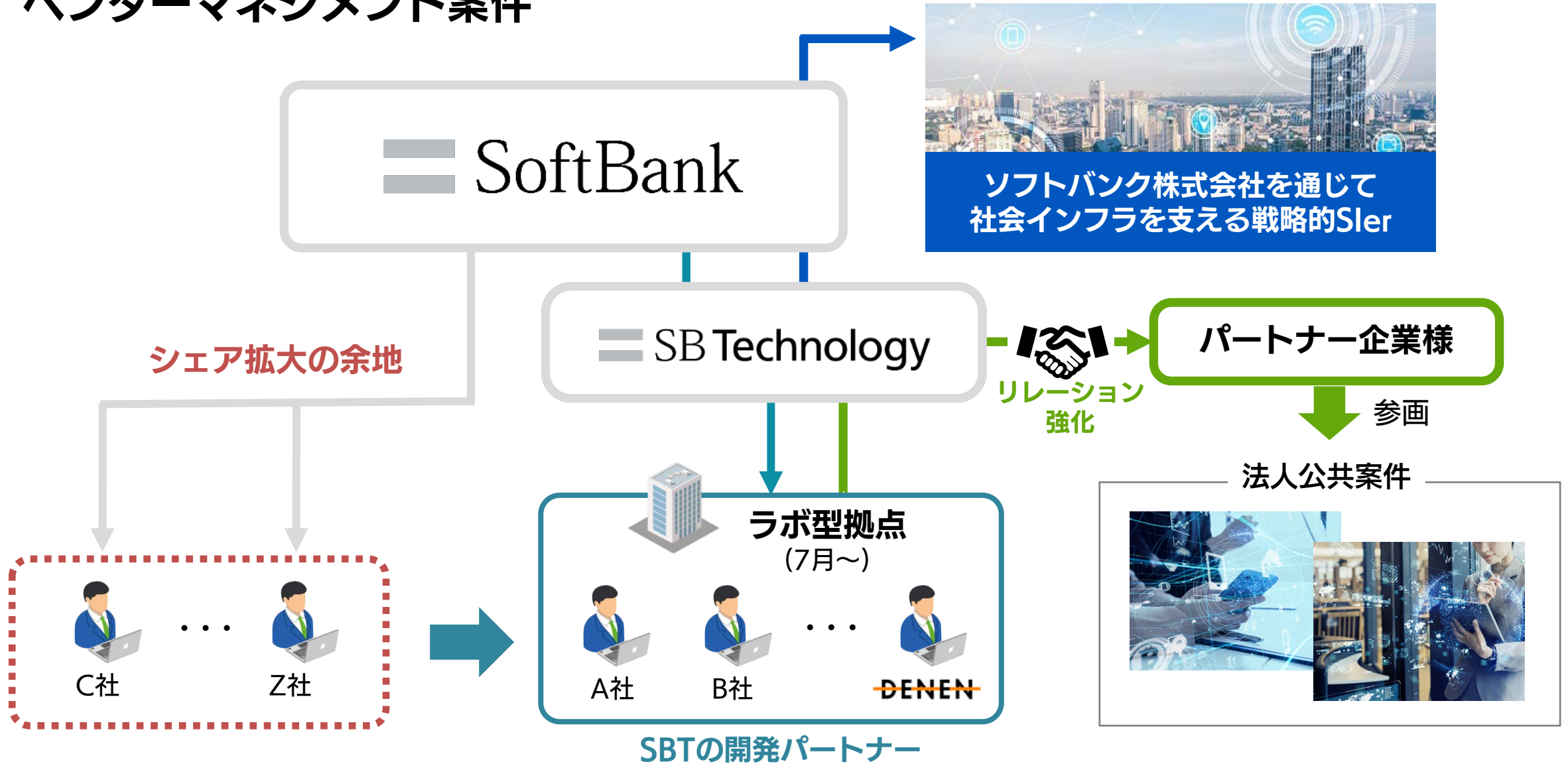


テクニカルソリューション

- オンプレミス(プライベートクラウド含む)の開発、運用支援
- 機器販売、構築、運用保守サービス
- Linux/OSS関連製品の販売、組込開発 等



ベンダーマネジメント案件

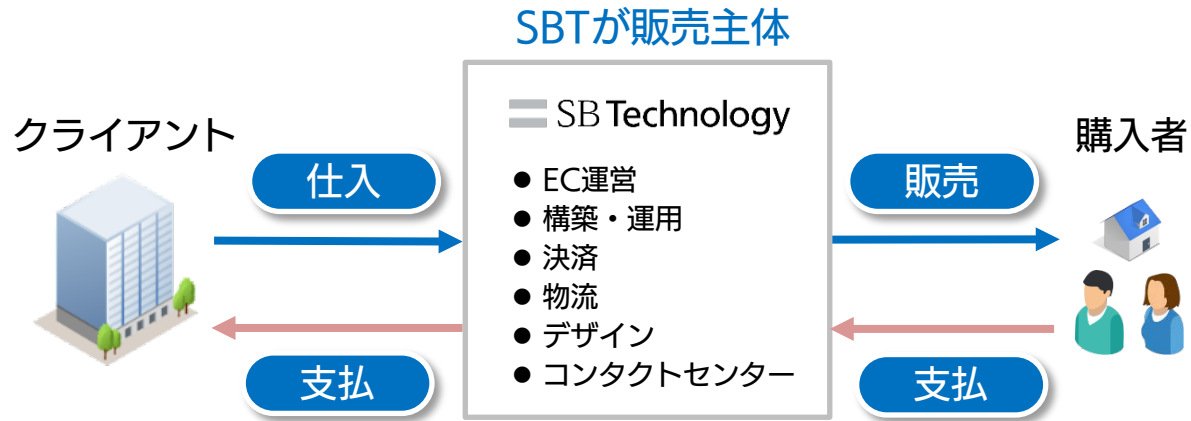


ECソリューションの紹介

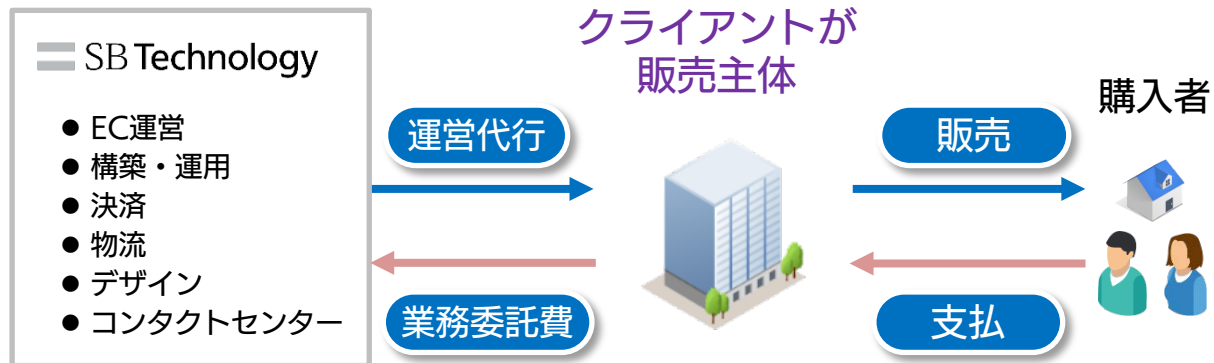
ECソリューション

- ECサイト運営代行
- フォントライセンスのEC販売 等

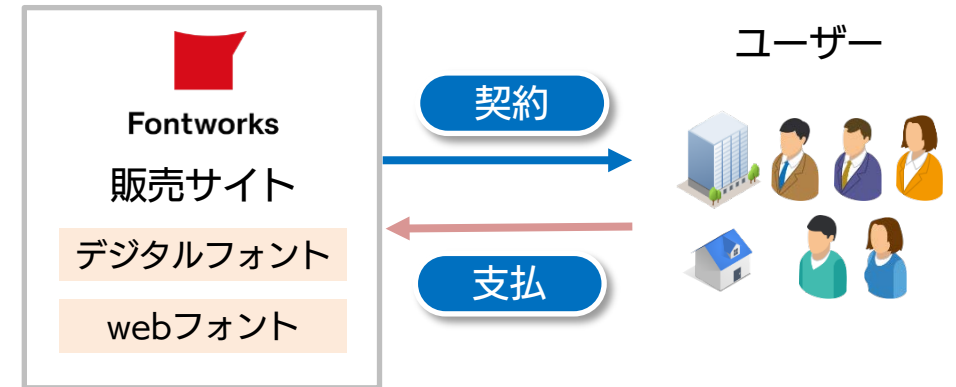
ECサイト販売代理店型 仕入販売による利鞘で運営



ECサイト業務委託型 業務に対する対価で運営



年×ライセンス数型



日本

香港

台湾

中国

韓国

ECサイト販売代理店型

お客様概要

会社名	株式会社ノートンライフロック (旧シマンテック)
業種	情報・通信業

事例概要

- 世界的なシェアを誇るウイルス対策ソフトの販売代理店としてノートンストアをワンストップ運営
- 日本サイトの運営は25年の実績

日本・香港・台湾・中国・韓国の各サイトを運営中



「LETS」(Leading Edge Type Solution) は、フォントを年間のライセンス方式でご使用いただける製品です。

提供フォントの異なる「LETS」「Monotype LETS」「昭和書体 LETS」「イワタ LETS」「モトヤLETS」「YOON LETS」「方正LETS (LETSのオプション)」の充実したラインナップをご用意しています。



「mojimo」(もじも) は、「ちょうどいい文字を、ちょうどいい価格で」をコンセプトに、特定の用途ごとに最適な書体、最適な価格を実現しました。パックに応じて、年間定額制プランや買切りでのご契約でご利用いただけます。



「FONTPLUS」(フォントプラス) は、バラエティ豊かなプロ向けのフォントが使えるWebフォント・サービスです。国内外の多彩なフォントにより表現の幅を広げ、さらにコンテンツに必要な文字だけを取り出すダイナミック・サブセット技術によってWebサイトの表示スピードがUP。オンラインのコミュニケーションに、これまでにない体験をプラスしていきます。

資料留意事項

1. 一部のプロジェクトに関するソリューション区分の見直しを行ったため、各ソリューション区分の前年同期の金額は現在の計上方法に則して算出しております。
2. 本資料に記載した各種グラフ内に表示している数値については、その端数処理の関係から、各種グラフ内の数値と決算短信に記載した数値に乖離が出ている場合があります。

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、及びその他の歴史的事実でないものは、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、様々なリスク及び不確実性が内在しています。実際の業績等は経営環境の変化等、様々な要因により、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料は当社グループの業績や事業進捗等に関する情報提供を目的としており、当社及び当社グループ会社の株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。

情報革命で人々を幸せに

～ 技術の力で、未来をつくる ～

＝ SB Technology